



クラウド型バグ・バージョン管理システム

トラックパスの機能紹介

株式会社オープングルーフ



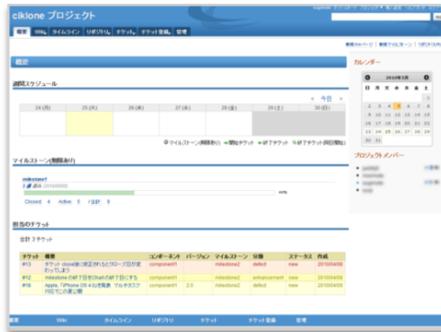
つくる情熱を支える会社



クラウド時代のITは、「適材適所でうまく利用」、できるだけ管理やツールにコストをかけず、クリエイティブなことに時間を集中させて、**目的を達成**することにあると考えます。成功している企業に共通するのは、誰でも参加できるフラットな仕組みを整えて知恵、能力、そして資源を一ヶ所に集めたほうが、はるかに大きなことを成し遂げられるということに気づいています。

トラックパスとは、どんなサービス？

トラックパスは開発チームのためのソフトウェア開発プラットフォームです。当社はソフトウェアツールベンダーとして、ソフトウェア開発現場に必要な「バグ管理システム」とソースコードの「バージョン管理システム」がソフトウェアの不具合対策・信頼性の高い製品開発に必須と考えています。



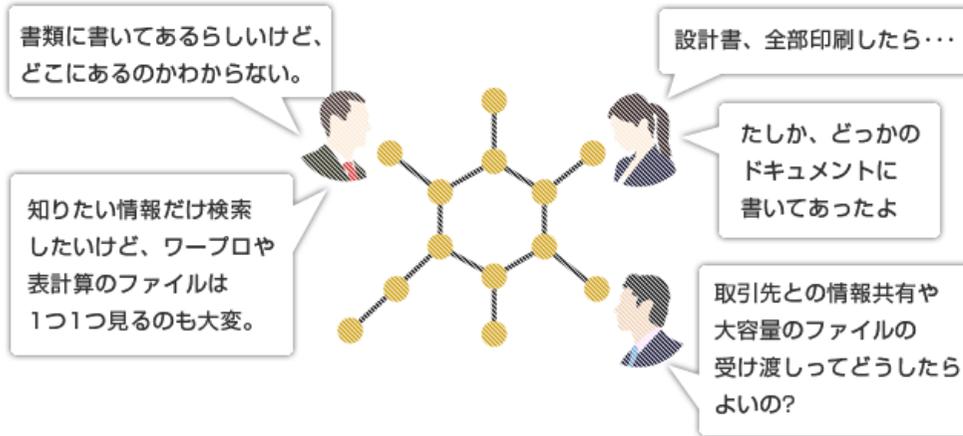
【プロジェクト管理者】

- ✓ 管理するプロジェクトを俯瞰して、チームの状況、進捗を把握
- ✓ プロジェクトの開発工程を簡単にトラッキング(追跡)
- ✓ 複数の拠点に分散した開発チームや協力企業との開発プラットフォームとして利用
- ✓ バグデータベースを構築することで、過去のプロジェクトや似たプロジェクトの課題点がデータベース化されナレッジとして活用

【開発者/品質担当者】

- ✓ バグ管理・タスク管理をチームで共有、常に最新の状態でチーム状況を把握
- ✓ ソースコードやドキュメントのライブラリを一元管理し、バージョン管理が可能
- ✓ バグの対応漏れ、対応忘れ、担当者不在、をゼロにする
- ✓ 仕事の引継ぎ、担当者の変更時に漏れ・忘れをゼロにする

現場の課題



情報共有



協力会社とのコラボレーション

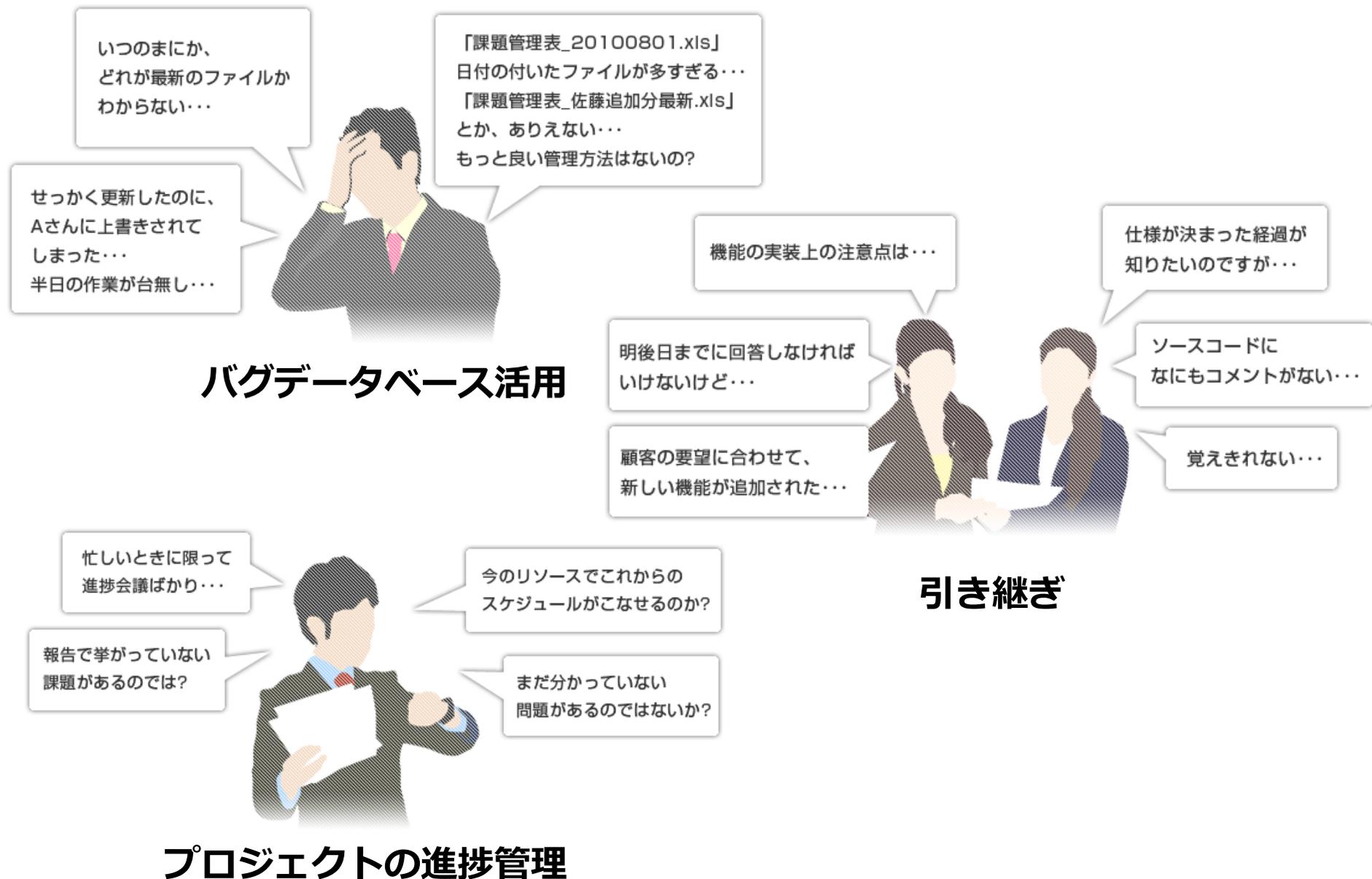


同じ失敗をくり返さない仕組み



顧客と作る品質管理

現場の課題



開発現場の課題を解決する方法

これらは、「開発環境」が整っていないことで派生する課題です。

多くの企業では、新しいプロジェクトがはじまる時、ドキュメントの管理、ソースコードの管理、議事録、大量に作成される中間成果物の管理、プログラムのバージョン管理(構成管理)、課題管理、それらを

「どのようなツールで運用すればよいか」
「どのような運用ルールを決めておくべきか」
「バックアップと運用をだれが責任を持ってやるか」
を決定しておく必要があります。

ソフトウェア開発プロジェクトにおいて、開発を効率よく円滑なチーム運営を行い、成果物の品質を保つための環境を整備しておく必要があります。

導入

ハードウェア等の導入費用や構築がゼロ。
クラウド型サービスはサーバなどのハードは必要ありません。ブラウザを通じて直ぐに導入できます。

運用

情報を一元管理し、プロジェクト内情報共有を円滑にします。
引継ぎや拠点間の情報共有がスムーズに行えます。

メンテナンス

サーバ管理者・運営担当者は必要ありません。人的コストの削減と管理作業が不要です。
データ保全とサーバメンテナンスは専門家である当社が実施します。

トラックパスで開発現場の課題を解決

クラウド型BTS/バージョン管理システム「トラックパス」により、解決される課題。

1. 開発インフラの整備にコストと時間をかけている

2. 急な人の入れ替わりによる引き継ぎ(退社、異動、増員など)

3. 運用ルールが明示されていない

4. 教育のための環境やマニュアルが整備されていない

5. 開発が優先されるため、環境の整備や変更に時間がとれない

6. 事故が起こってからでないと重要さがわからない(と思っている)

7. オープンソースではサポートがないため、何かあったとき心配

状況別の解決策



数ヶ月前の仕様検討会議。
決定事項が思い出せない。

**プロジェクト開始まで簡単に
遡って、
その時の状況を簡単に再現！！**

- ✓ 会議の議事録やタスク、課題を簡単に見つけることが可能
→ [Wikiによる文書管理](#)
- ✓ 作業のタスクとソースコードの変更部分が密に連携
→ [構成管理と連携](#)
- ✓ プロジェクトの活動状況を自動記録→ [追跡・更新をログ化](#)



異動による引継ぎが発生。
引継ぎ事項が多すぎる。

プロジェクト情報の一元管理、作業ログ、履歴の管理！！

- ✓ 情報源を一元管理しているため、漏れなく、整理された状態で簡単に共有できるため、スムーズな引継ぎを実現
→ [工数の削減](#)
- ✓ プロジェクト毎の情報や、バグの対応状況、対応履歴を共有。



メンバーに負荷を掛けず、
進捗確認出来ないか。

カスタマイズ可能なレポートとグラフで一目瞭然！！

- ✓ 「今週は進捗が悪いようだ…何か問題を抱えているのでは…」
→ 進捗が一目瞭然
→ [チケットの確認](#)
- ✓ 「〇〇機能をリリースするためにあと10%。間に合いそうだ」
→ [マイルストーンによる進捗確認](#)

状況別の解決策



課題やクレームをみんな
で共有して、改善に
繋がりたい。

**だれでも利用できるシンプル
なUI、専門ツールだから出来る
こと。**

- ✓ 課題やバグを1つのチケットとして、発生→割当→対応→完了までのサイクルを管理出来ます。
- ✓ 常に最新状態を保つ仕組みがあり、時間と共に変更される履歴を自動で保存します。
- ✓ さらにレポート機能により、対応漏れ・対応忘れがゼロに！！



自分たちの業務にあったシ
ステムが見つからない。

**品質管理に必要なすべての機能を
ウェブでご提供**

- ✓ サイクロンにデータを一元管理し始めて、対応漏れや対応忘れがゼロに。
- ✓ 開発の大幅な効率化を実現し、顧客への信頼度もアップ！！



大切な資産を安全に管理
したいけど・・・

**プロジェクトの資産を一元管理、
版管理とセキュアなファイル共有
を実現。**

- ✓ 「ファイル共有の仕組みや海外とのセキュアなファイル共有方法を探している」
→ [プロジェクトのリソースをみんな
で共有 \(リポジトリ\)](#)
→ [成果物の版管理](#)
- ✓ 「メンテナンスやバックアップなど考えることが多いので踏み切れない」
→ [SaaSサービスで解決](#)

トラックパス導入メリット

1. プロジェクトチームのスキルアップ

最新の開発環境(Git/Subversion/Mercurial)をすぐに利用

2. 潜在コストの大幅削減

開発以外の仕事をゼロに。自前で運用する場合の間接費用を全てカット。

3. 障害、事故に対する備え

運用・保守・サーバ・セキュリティ・バックアップの管理を代行

4. チームの情報共有とモチベーションを高める

5. 開発者にとって、最新の情報をいつでも、どこでも、すぐに確認

- 最新の情報を確認
- 追加・更新の通知
- 対応履歴の管理
- 対応の効率化(だれが、いつ、なにを)
- 対応漏れがなくなる

短期的に見れば、導入して御社の業務に浸透するまで時間が必要になるかも知れません。しかし、ご利用のお客様より社内にバージョン管理システムが浸透したことで、製品のリリース管理や品質向上に繋がった」「自社の専任技術者が必要なく、安心して利用できた、大幅なコスト削減に寄与している」「チーム全体の開発スキルがアップ」という具体的な成果が上がっています。

トラックパス機能紹介

トラックパス機能特徴

トラックパスの機能についてご紹介します。

No	機能	特徴
1	バージョン管理システム	大規模プロジェクトから組込み系のプロジェクト管理で実績のある分散バージョン管理「Git」「Mercurial」、集中管理「Subversion」の主要なオープンソースに対応
2	バグ管理システム	プロジェクトで発生するバグや課題を登録し、修正状況を追跡することが出来るシステム
3	ソースコードビューアー	バージョン管理システムと密に連携したブラウザ型のソースコードビューアー
4	ユーザ管理機能	グループ機能 ロール機能
5	全文検索	トラックパスに登録されたデータを全文検索することが出来ます。トラックパスでは「スマート検索」と呼ばれ、インクリメンタルサーチ、目的の文書に一発で移動可能なクイックサーチがある。
6	チャート機能	プロジェクトを見える化する各種チャート（グラフ）
7	セキュリティ	全ての通信はSSL暗号化が標準で利用可能 [IP接続制限]アクセスできる拠点(IPアドレス)を指定することで外部からのアクセスを防ぐことができる機能
8	ユーザビリティ	利用者の声からよく使われる機能、ナビゲーションを改善。また、テーマ機能よりプロジェクト毎にテーマを自由に選択。tracpathの便利なTipsや次に何をすべきか教えるヒント機能(6月末リリース)
9	ダッシュボード	プロジェクトの全体を一目で確認できる、ダッシュボード機能。 直近のスケジュール、マイルストーン、チケット、プロジェクトメンバーを確認。
10	マルチ言語	トラックパスは日本語と英語に標準で対応。ユーザが自由に言語設定を変更することが可能。

トラックパス機能紹介 バージョン管理サービス

バージョン管理システム



Git



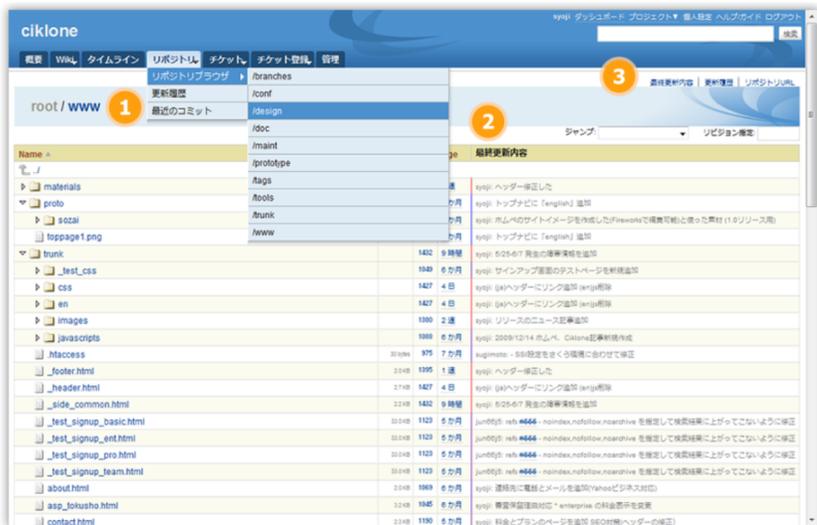
Subversion



Mercurial

バージョン管理システムとは、ソフトウェアを開発するときに作成される、プログラム(ソースコード) やスクリプトなどの各種リソースの複数の版(バージョン)を管理する専用システムです。複数の版の差分を記録し、ファイル変更履歴の記録やバックアップ、修正内容や機能追加を 復元したり再修正したり、複数人が同時に編集したときの競合問題の解決、ファイルの上書、 などチーム開発/複数拠点で連携してソフトウェア開発をスムーズに進めることができます。

ソースコードビューアー



トラックパスにはとても強力なコードビューアー機能があります。ブラウザでアクセス可能なソースコードはプロジェクトにとってとても有効に働きます。

チームメンバーのコミットが即時に反映され、プロジェクトの活動状況に報告されます。プロジェクトにとって重要な情報を見逃さず、開発者の情報共有を強力にサポートします。



変更履歴

差分

ファイル履歴と差分

概要 Wiki タイムライン リポジトリ チケット チケット登録 管理

日時: 2015/01/14 16:31:38 (1時間未満)
更新者: サポート鈴木

ログメッセージ: #15対応 HP更新作業

ファイル: 1個の更新
trunk/test/index.html (2個の差分)

差分の表示: 行を表示
 変更箇所の前後 2
 全体と合わせて変更を見る
以下の違いを無視:
 空白行の有無
 大文字/小文字の区別
 空白文字の変更

変更なし 追加 削除

trunk/test/index.html		Tabular	Unified
r3	r4		
275	275	<p>ニュース</p>	
276	276	<dl class="NewsItem">	
	277	<dt>2015.01.14</dt>	
	278	<dd>新機能のご紹介</dd>	
	279	</dl>	
	280		
	281	<dl class="NewsItem">	
277	282	<dt>2014.09.28</dt>	
278	283	<dd>新機能の紹介「アバター」</dd>	
...	...		
287	292	<dt>2014.09.12</dt>	
288	293	<dd>クラウド型Subversionサービス - Subversion/SVN リポジトリサービスを公開</dd>	
289		</dl>	
290			
291		<dl class="NewsItem">	
292		<dt>2014.08.21</dt>	
293		<dd>「第1回 ユーザーサポートやヘルプデスクが使えるシステムなの？」を公開</dd>	

リポジトリに格納されたファイルはすべてファイル単位で履歴を持っています。Git / Mercurial / Subversion による構成管理されたリポジトリに対して、ファイルの変更内容、コミット内容、特定の時点にさかのぼったファイルを簡単に表示することができます。トラックパスによって自動でハイパーリンクされた更新履歴やチケットをワンクリックするだけでファイルの内容を確認できます。コードビューアーと合わせて活用することでプログラマーにとって重要な機能を提供します。

チェンジログ/チェンジセット

概要 Wiki タイムライン リポジトリ チケット チケット登録 管理

最新リビジョンの表示

source: trunk @ 5

■ 追加 ■ 更新 ■ コピーまたは名前の変更

差分を表示

更新履歴の表示

- コピーされた時点まで
- コピー元をたどる
- 追加と削除のみ

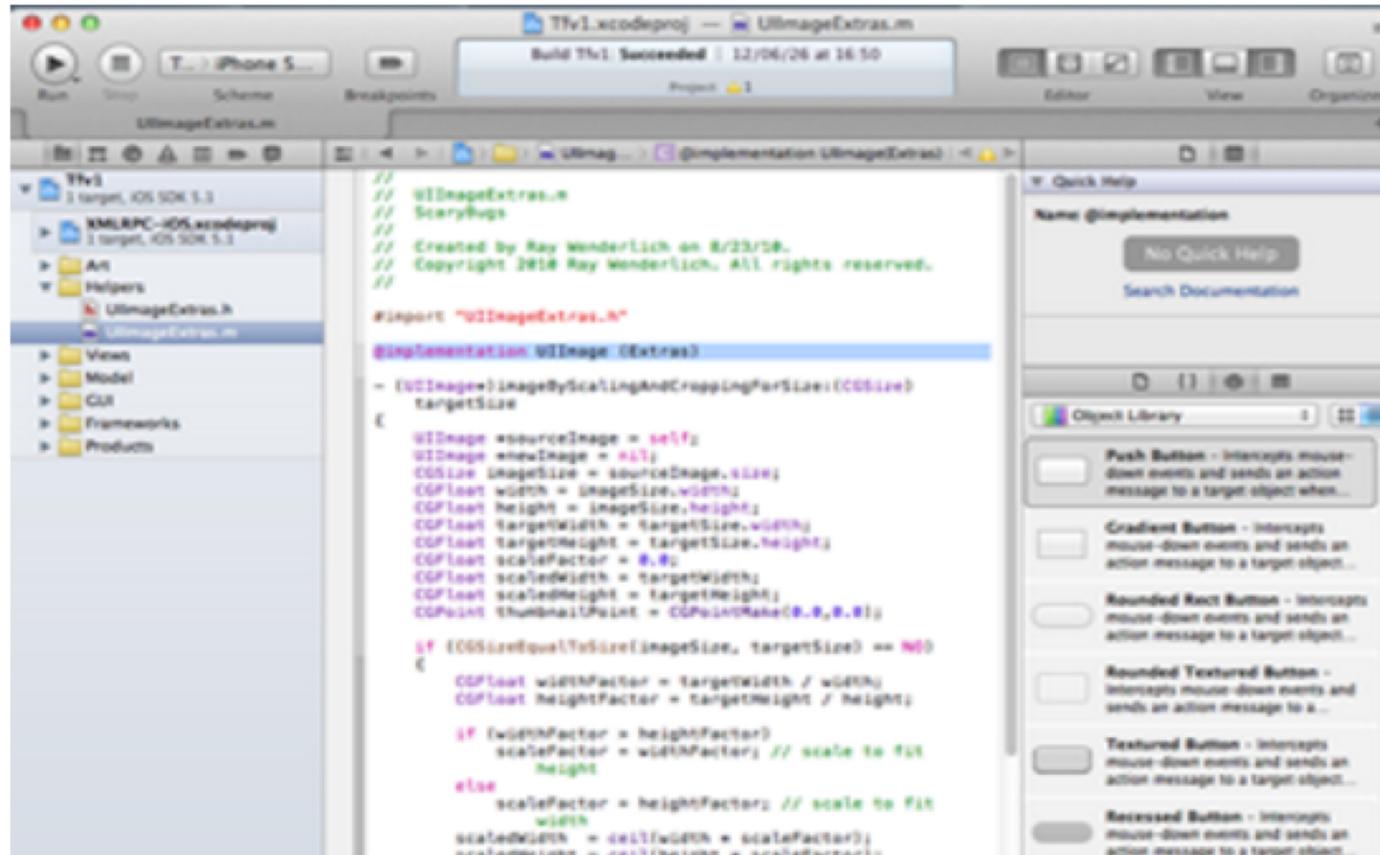
リビジョン 5 から [] までのログを表示
1ページあたり最大 100 リビジョンを表示
 ログメッセージ全体を表示

更新

差分	Rev	時期	更新者	ログメッセージ
<input checked="" type="radio"/>	05	32秒	admin	細かな文言の修正
<input type="radio"/>	04	43分	admin	#15対応 HP更新作業
<input type="radio"/>	03	3ヵ月	admin	index.htmlを追加
<input type="radio"/>	02	3ヵ月	admin	
<input type="radio"/>	01	3ヵ月	admin	trunk, branches, tags ディレクトリを作成しました

バージョン管理は特定の機能に対応する複数ファイルの更新をチェンジセットとして記録します。トラックパスは、リビジョン(履歴)として複数ファイルのコミットをセットで管理しています。この機能は最近の開発において必須の機能であり、ブラウザによる簡単な閲覧を可能にしています。

統合開発環境（デベロッパーツール）と連携



トラックパスのリポジトリは、あなたがこれまで使い慣れたアプリケーション開発環境や統合開発環境をそのまま利用することができます。Git / Mercurial / Subversion のために開発された、TortoiseSVN, TortoiseGit, SmartGit, Eclipse, Xcode, Visual Studio からトラックパスのリポジトリにセキュアにアクセス出来ます。もちろん、Git/Mercurial/Subversion のコマンドラインでも利用することができます。

セキュアな SSH 鍵によるリポジトリ接続

トラックパスは SSH 接続に対応しています。ここでは、tracpath(トラックパス)に SSH 接続する手順を解説します。初めての人でも手順通り進めることでセキュアな「SSH接続」が利用可能です。

The screenshot shows a web interface for managing SSH keys. The main page is titled "個人設定" (Personal Settings) and has tabs for "一般設定", "アバター", "日付と時間", and "SSH 鍵". The "SSH 鍵" section shows a table of existing keys:

	日時	フィンガープリント
✕ ✎	2017/03/01 18:02:06	a1:09:d3:35:75:5e:
✕ ✎	2017/03/02 10:16:06	f6:f5:77:c2:04:c3:
✕ ✎	2017/03/02 10:41:06	6d:34:b2:1a:5a:8f:

Below the table is a section for "SSH 公開鍵の追加" (Add SSH Public Key) with a text input field containing: "ssh-rsa, ecdsa-sha2-nistp256, ecdsa-sha2-nistp384, ecdsa-sha2-nistp521 または ssh-dss で始まる文字列を貼り付けてください".

Overlaid on the interface is a Windows-style dialog box titled "admin- .tracpath.com--20170302_104106.ppk を開く". The dialog asks to open a file named ".tracpath.com--20170302_104106.ppk" (1.1 KB) from "https://.tracpath.com". It offers three options: "プログラムで開く(O): 参照(B)...", "ファイルを保存する(S)" (which is selected), and "今後この種類のファイルは同様に処理する(A)". The "OK" button is highlighted with a red box.

HTTPS と SSH の違い

SSLもSSHも公開鍵暗号方式を採用しているため、セキュリティ上の安全性は同じです。SSL (Secure Sockets Layer) は、WebブラウザとWebサーバーの間で使用するセキュアな通信プロトコルです。SSH (Secure Shell) は、リモートホストのシェルを利用するためのセキュアな通信プロトコルです。

ファイル共有

- 大きなファイルも簡単に共有
 - チームメンバーでオフィス文書を共有できる
 - インターネット環境さえあれば、どこからでもファイルにアクセスできる
 - 「容量が大きすぎてメールで送ることができない」「ファイルをアップする場所がない」「安全に大容量のファイルを共有したいがフリーサービスは利用できない」を解決する
- エクスプローラーやファイnderから使える
 - WebDAVを使用しているので、Windowsのエクスプローラー、MacOSXのファイnderから直接アクセスが可能。社内LANのようにドラッグ&ドロップするだけでファイル管理が可能

トラックパス機能紹介

プロジェクト管理・バグ管理機能

ダッシュボード（複数プロジェクト管理）

ダッシュボード プロジェクト

ダッシュボード

すべて スターあり

複数のプロジェクトを俯瞰できるダッシュボード

opengroove

Wiki	直近1週間 1	合計 675
ロードマップ	期限あり 2	期限なし 2 完了 12
リポソトリ	直近1週間 0	合計 379
チケット	直近1週間 25	合計 1355

30日 / 52週

Wiki チェンジセット チケット

プロジェクトの活動状況が見える

tracpath

Wiki	直近1週間 2	合計 414
ロードマップ	期限あり 3	期限なし 6 完了 34
リポソトリ	直近1週間 5	合計 7103
チケット	直近1週間 17	合計 2587

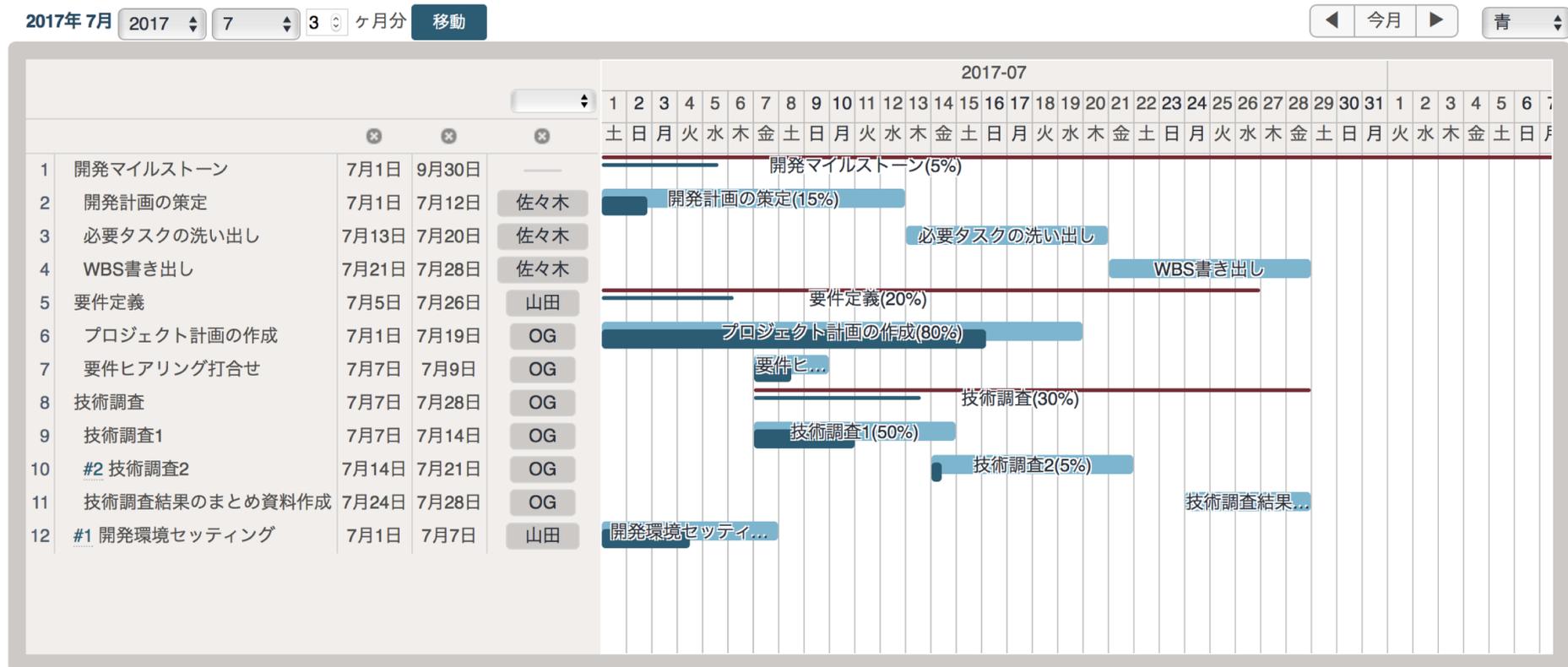
30日 / 52週

Wiki チェンジセット チケット

ダッシュボード機能により、複数プロジェクトを俯瞰して概要を把握することが出来ます。ダッシュボードにはプロジェクトの活動状況がグラフ表示されます。また、活動状況の統計によりプロジェクト全体の数字を見ることが出来ます。

バグ管理システム

ガントチャート



トラックパスは、ガントチャート表示が可能です。シンプルさにこだわり、wiki型式での直接編集や、ガントチャート上での編集・タスク追加、また、タスクとチケットの連携もシンプルに実現をしております。

wiki上にガントチャートを実現しているため、週次MTGの議事録などに簡単に貼り付けて、各週での進捗の動きなども確認することが可能です。

開発の進捗管理・マイルストーン

バーンダウンチャート (20件が該当)

マイルストーン
 分類 バーンダウンチャートのデフォルトの分類に設定する

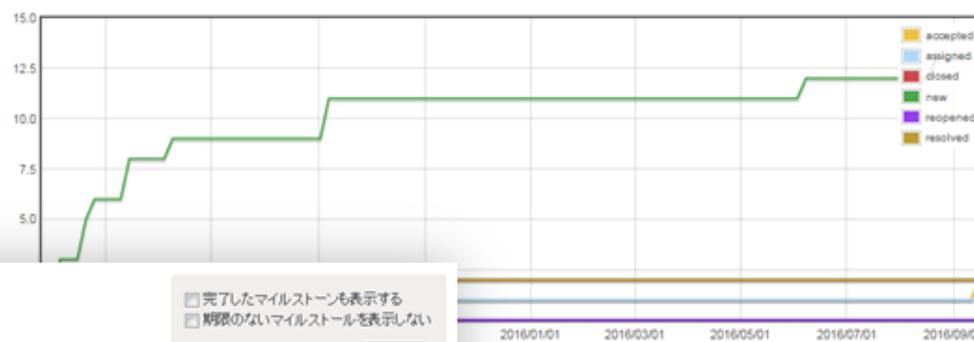
期間選択 から



チケット分析グラフ (20件が該当)

フィルタ
 And Or

比較対象 ステータス 期間選択 から



ロードマップ

マイルストーン: リリース 1.0

15ヵ月遅延 (2015/06/30 0:00:00)

12%

チケットの件数 8 - closed: 1 - active: 7

マイルストーン: イテレーション 1

期日なし

8%

チケットの件数 12 - closed: 1 - active: 11

完了したマイルストーンも表示する
 期限のないマイルストーンを表示しない

マイルストーンやチケット
グラフィカルに表示

トラックパスは、機能バージョンアップ、リリース、障害対応等のプロジェクト内の期限付スケジュールをマイルストーンという単位で管理します。チケットに期限が設定され、目標までの残タスク（消化率）や担当者の活動状況を確認することが出来ます。また、グラフィカルな表示も可能です。

レポート機能 - クライアントへの報告書も素早く作成

The screenshot shows a web interface for managing tickets. At the top, there are navigation tabs: 概要, Wiki, タイムライン, リポジトリ, チケット, チケット登録, 管理. Below these, there are buttons for レポート一覧, カスタムクエリ, and チケット分析グラフ. A dropdown menu is open under 'レポート', listing various report options:

- (1) 未解決チケット
- (2) 未解決チケット (バージョン別)
- (3) 未解決チケット (マイルストーン別)
- (4) 着手中の未解決チケット (担当者別)
- (5) 着手中の未解決チケット (担当者別, 説...
- (6) 全チケット (マイルストーン別, 解決済み...
- (7) 自分のチケット
- (8) 未解決チケット (担当者別)

Below the menu, there are filters for 'フィルタ' and 'カラム', and a '結果のグループ化' dropdown set to 'コンポーネント'. A '更新' button is visible on the right.

The main content area shows '担当者: サポート鈴木 (2件が該当)'. Below this is a table of tickets:

チケット	概要	コンポーネント	マイルストーン	分類	優先度	作成
#14	確認	管理機能	イテレーション1	不具合	高い	13n月
#20	tracpathHPの修正作業	管2				

Below the table, there is a section for 'あなたが作成したレポートを登録 簡単にExcel形式で出力'. This section contains a table with columns: チケット, 概要, 報告者, 担当者, 詳細, 分類, ステータス, 優先度.

チケット	概要	報告者	担当者	詳細	分類	ステータス	優先度
	確認	サポート鈴木	サポート鈴木	テスト	不具合	accepted	高い
	tracpathHPの修正作業	dddd	サポート鈴木	1. TOP *ooの修正 *xxxの改善 2. 機能 *ooの修正	タスク	accepted	高い

トラックパスはカスタムクエリやレポートと言われる、チケット一覧を表示する機能があります。これは様々な条件で検索し、ユーザの必要な切り口でレポートを作成する機能です。チケットの期限や重要度順、担当者別、機能別など色分けしたりグループ化することができます。また、CSV形式とMS Excel形式で出力できるので、提出用のレポートを簡単に作成することも可能です。

Wikiによる文書管理 - オンライン上でドキュメントを共有

Wiki記法による記述

WYSIWYG textarea 編集領域の高さを変更: 20 並べて編集

サポート対応状況

```
[[PageOutline()]]
== closeされていないチケット件数 ==
||= 件数 =|| '''[[TicketQuery(status!=closed&milestone=リリース 1.0, count)]]件''' ||
== closeされていないチケット一覧 ==
[[TicketQuery(status!=closed&milestone=リリース 1.0, format=table, rows=description)]]
== 株式会社XX様分 ==
[[TicketQuery(status!=closed&milestone=リリース 1.0, format=table, rows=description)]]
== チケットチャート ==
[[TicketChart(owner=~admin&status=closed,group=)]]
```

ブラウザで簡単に文書編集。文章のバージョン管理も自動で行われます。

リッチテキスト

サポート対応状況

closeされていないチケット 件数

件数 7件

closeされていないチケット一覧

チケット	概要	ステータス	担当者	分類	優先度	コンポーネント
#6	TOPページ:ccがIE10で表示されない 環境: Windows7 IE10 状況:	new	開発 手塚	不具合	高い	その他機能
詳細						
1.						
2.						
3.						

確認をお願いします。

#7	test	resolved	開発 手塚	タスク	高い	管理機能
----	------	----------	-------	-----	----	------

サポート対応状況
closeされていないチケット件数
closeされていないチケット一覧
株式会社XX様分
チケットチャート

Wiki機能で簡単に情報共有を行うことができます。

例えば、作業の報告書を記録したり、機能や仕様について議論したり、仕様書を作成したり、会議の議事録を作成したりすることが可能です。

タスク・課題管理 -メンバー間でリアルタイムに共有されるタスク

トラックパスでは、タスク・課題と次の特徴的な機能が密に連携することで開発を効率的にサポートする仕組みを持っています

ソースコードの変更部分と該当するチケットのリンク

チケット #20 acceptedタスク

tracpathHPの修正作業

報告者: dddd 担当者: サポート鈴木

優先度: 高い マイルストーン: イテレーション1

コンポーネント: 管理機能 キーワード:

関係者: 開発 手塚 開始日:

期限:

詳細 (最終更新者: サポート鈴木)

1. TOP

- ooの修正
- xxxの改善

2. 機能

- ooの修正

更新履歴 (4)

更新者: サポート鈴木 (14秒前)

更新メッセージ: refs#20 修正を行いました。

ファイル: 1個の更新

- index.html (1個の差分)

index.html

rc5bb94e9a3e582

5 <meta http-equiv="X-UA-Compatible" content="IE=edge

6 <title>クラウド型バージョン管理サービス git/Aerou

7 <meta name="description" content="株式会社オープングループによる、クラウド型バージョン管理サービス「tracpath(トラックパス)」はソフトウェア開発チームの開発基盤です。さらに開発と運用の両方をサポートする基盤になります。</p>

8 <meta name="keywords" content="Trac,bls,プロジェクト管理,バージョン管理,issue管理,リリース管理,品質管理,ソースコード,Tracpath,ciklone,インシデント管理,ITIL />

9 <link rel="canonical" href="http://tracpath.com/index.html"/>

ソースコードの変更部分がカラー表示。リビジョン比較も可能

- Wiki - 議事録、メモなどユーザが自由に入力可能なリッチテキスト、主に設計書や報告書、議事録等のワークプロとして利用します。
- マイルストーン - 機能のリリースやバグの改善期限を設定します。これによりチケットに期限が設定され、目標までの残タスクや完了率を確認することが出来ます。

あなたのプロジェクトやチーム毎に運用ルールや記述のためのワークフローを決めておけば、担当者が変更になった場合でも、スムーズに引継ぎをすることが出来ます。また、チケットの追加、更新はメンバーにメール通知されるため、更新を見逃すこともありません。

追跡・更新機能 - 安心してプロジェクト管理するために

概要 Wiki タイムライン リポジトリ チケット チケット登録 管理

タイムライン

2016/09/16: 本日

- 11:07 チケット #20 (tracpathHPの修正作業)を解決しました (更新者 dddd) **チケット完了**
対応済: チケットを確認しました。完了とします。
- 11:04 WikiStartを更新しました (更新者 サポート鈴木) **Wikiの更新**
(差分)

表示期間 2016/09/16

から 14 日前まで

更新者

- チケットの登録と解決
- チケットの更新
- リポジトリのチェンジセット
- マイルストーンの完了
- Wiki ページの更新

更新

2016/09/15: 昨日

- 15:10 チェンジセット [12b6e53] **master** (更新者 サポート鈴木) **チェンジセット (ソースコード変更)**
refs#20 TOPページの修正を行いました。
- 13:14 チェンジセット [9a3e582] (更新者 サポート鈴木)
refs#20 修正を行いました。
- 13:13 チェンジセット [c5bb94e] (更新者 サポート鈴木)
test
- 13:11 チェンジセット [853ead8] (更新者 サポート鈴木)
ファイルを追加しました

Wiki, チケット, チェンジセット(ソースコードの変更)の更新情報の一覧をタイムライン機能で簡単に確認することが出来ます。tracpathのタイムラインやレポート機能は、タイムラインやレポート/クエリーは、RSSフォーマットで取得できるので、お気に入りのRSSリーダーで更新情報をキャッチできます。

課題管理と追跡

概要 Wiki, タイムライン, リポソトリ, チケット, チケット登録, 管理

管理コンソール

- 一般設定
 - 基本設定
 - 色設定
 - アイコン
- チケットシステム
 - コンポーネント
 - カスタムフィールド
 - チケットインポート
 - マイルストーン
 - 優先度
 - 解決方法
 - 重要度
 - チケットテンプレート
 - チケットレイアウト
 - 分類
 - バージョン
 - ワークフロー管理
- trac.ini
- browser
- changeset
- emailticket
- git

ワークフロー管理

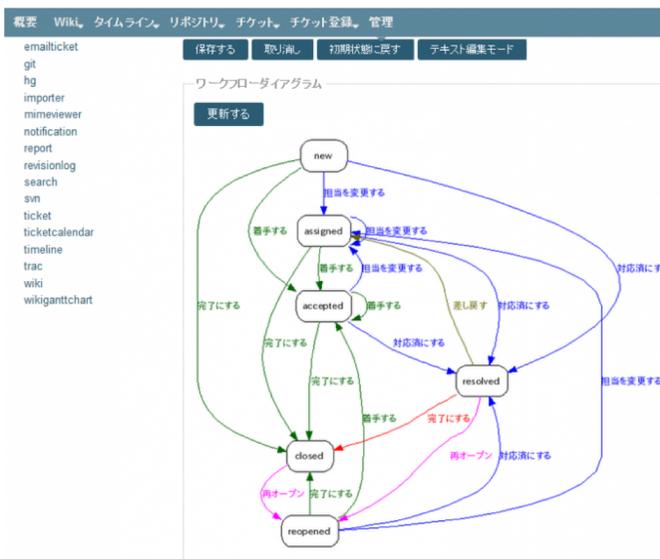
ワークフローの設定方法については TracWorkflow を参照してください。

アクション

アクション	表示名	次のステータス	new	assigned	accepted
leave	変更しない	*	✓	✓	✓
resolve	対応済にする	resolved	✓	✓	✓
close	完了にする	closed	✓	✓	✓
verify	完了にする	closed			
reject	差し戻す	assigned			
reopen	再オープン	reopened			
reassign	担当を変更する	assigned	✓	✓	✓
accept	着手する	accepted	✓	✓	✓

保存する 取り消し 初期状態に戻す テキスト編集モード

ワークフロー管理



ワークフロー図

概要 Wiki, タイムライン, リポソトリ, チケット, チケット登録, 管理

未解決チケット (バージョン別)

(13件が該当)

このレポートはバージョン別にグループ化する時、優先順に色付けを行うやり方の例です。

最終更新日時、チケットの説明、報告者が隠しフィールドとして含まれています。これらのフィールドは Web ブラウザでは表示されませんが、RSS には出力されます。

フィルタ

ステータス accepted assigned closed new reopened resolved

カラム

結果のグループ化: 詳細 各種検索結果の下に表示: 詳細 1ページに表示する件数: 100

チケット	概要	コンポーネント	マイルストーン	分類	優先度	担当者	ステータス	作成
#0	デザイン全体 **	管理機能	リリース3.0	不具合	致命的	リーダー	new	3ヵ月
#11	株式会社X様より 〇〇を設定したが反映されない	管理機能	顧客問合せ	不具合	致命的	開発 手	assigned	6週
#1	〇〇様より 〇〇が表示されない	管理機能	顧客問合せ	タスク	高い	サポート 手	assigned	9ヵ月
#4	〇〇会社様:〇〇システムについて要望	管理機能	リリース3.0	改善	高い	開発 手	assigned	5ヵ月
#5	△会社様:〇〇システムが不具合	管理機能	リリース3.0	不具合	高い	開発 手	new	5ヵ月

レポート (カスタマイズ)

チームのタスクや課題のステータス・履歴を一元管理することができるウェブベースの課題管理と追跡機能を提供しています。チームメンバーは開発に専念し、ソフトウェア開発を成功させるための残りの処理をすべてトラックパスに任せることができます。

トラックパスの課題(タスク)は簡単にチームメンバーに割り当てることができます。チームメンバーの大小にかかわらず、「だれが担当しているのか」「どうなったのか」を簡単に知ることができます。プロジェクトチーム毎、あなたの会社のやり方に合わせた柔軟なカスタマイズ機能があります。チケットのラベル付けで、仕事の重要度と分類を簡単にできます。

ユーザー管理 - ロールとグループ

tracpath のユーザ管理はとても柔軟に設定することが出来ます。
ユーザ管理はグループとロール(機能の集まり)により、あなたのプロジェクトに合わせて、閲覧権限、書込権限を設定することが出来ます。

[ロールとグループ]
グループは「ユーザの集まり」を定義して、そのグループに対して名前付けと権限の設定を行ないます。ロールによる権限の管理は UNIX や Linux などにおけるグループによる権限管理とは異なります。ロールによる権限の管理は「権限の集まり」を定義して、その集合に対して名前付けを行います。その「ロール」をユーザーに与える、という形をとっています。

The screenshot shows the 'demo.ciklone.com' user management interface. The top navigation bar includes 'ダッシュボード', 'プロジェクト', 'ユーザー・グループ', 'ロール', '設定', and 'アカウント'. The main content area is titled 'ユーザー・グループ' and contains a 'ユーザ管理' section with a table of users and a 'グループ管理' section with a table of groups.

管理	ユーザ名	フルネーム	メールアドレス	グループ
<input type="checkbox"/>	* ciklone	サイクロン	info@ciklone.com	administrators
<input type="checkbox"/>	guest1	ゲスト1	guest1@opengroove.com	developers
<input type="checkbox"/>	guest2	ゲスト2	guest2@opengroove.com	users

名称	件数	メンバー
<input type="checkbox"/> administrators	1	ciklone
<input type="checkbox"/> developers	1	guest1
<input type="checkbox"/> users	1	guest2

The screenshot shows the 'demo.ciklone.com' role management interface. The top navigation bar includes 'ダッシュボード', 'プロジェクト', 'ユーザー・グループ', 'ロール', '設定', and 'アカウント'. The main content area is titled 'ロール管理' and contains a table of roles with their names and permissions.

名称	権限
<input type="checkbox"/> Wiki利用者	SEARCH_VIEW TIMELINE_VIEW WIKI_CREATE WIKI_MODIFY WIKI_VIEW
<input type="checkbox"/> Wiki管理者	SEARCH_VIEW TIMELINE_VIEW WIKI_ADMIN
<input type="checkbox"/> チケット利用者	MILESTONE_VIEW REPORT_VIEW ROADMAP_VIEW SEARCH_VIEW TICKET_APPEND TICKET_CHGPROP TICKET_CREATE TICKET_EDIT_CC TICKET_EDIT_DESCRIPTION TICKET_MODIFY TICKET_VIEW TIMELINE_VIEW
<input type="checkbox"/> チケット管理者	REPORT_ADMIN ROADMAP_ADMIN SEARCH_VIEW TICKET_ADMIN TIMELINE_VIEW
<input type="checkbox"/> プロジェクト管理者	TRAC_ADMIN
<input type="checkbox"/> リポソトリ参照	BROWSER_VIEW CHANGESSET_VIEW FILE_VIEW LOG_VIEW SEARCH_VIEW TIMELINE_VIEW

全文検索 - スマート検索 -

tracpathに登録されたデータを全文検索することが出来ます。tracpathでは「スマート検索」と呼ばれ、インクリメンタルサーチ、目的の文書に一発で移動可能なクイックサーチがある。

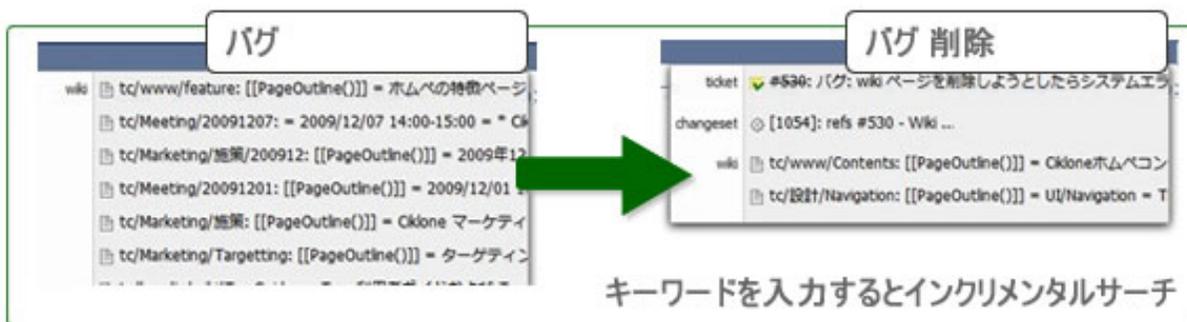
スマート検索とは?

スマート検索 ボックスに入力したキーワードにマッチするプロジェクトにある全てのリソースがインクリメンタルサーチされます。通常の検索エンジンと同様に複数キーワードを入力することで絞り検索が可能です。

クイックサーチ

プロジェクトのリソースに簡単にアクセスする方法があります。スマート検索 ボックスにチケットやソースコードの名前、パスを入力するだけです。

- [992] ... ソースコードのチェンジセット[992]を開く
- #502 ... チケットNo.502を開く
- {13} ... チケットのレポートを開く
- /trunk ... リポジトリの「/trunk」を開く



チャート機能

チャートは Wiki に貼り付けたり、マクロ機能が利用可能

チケット分析グラフ

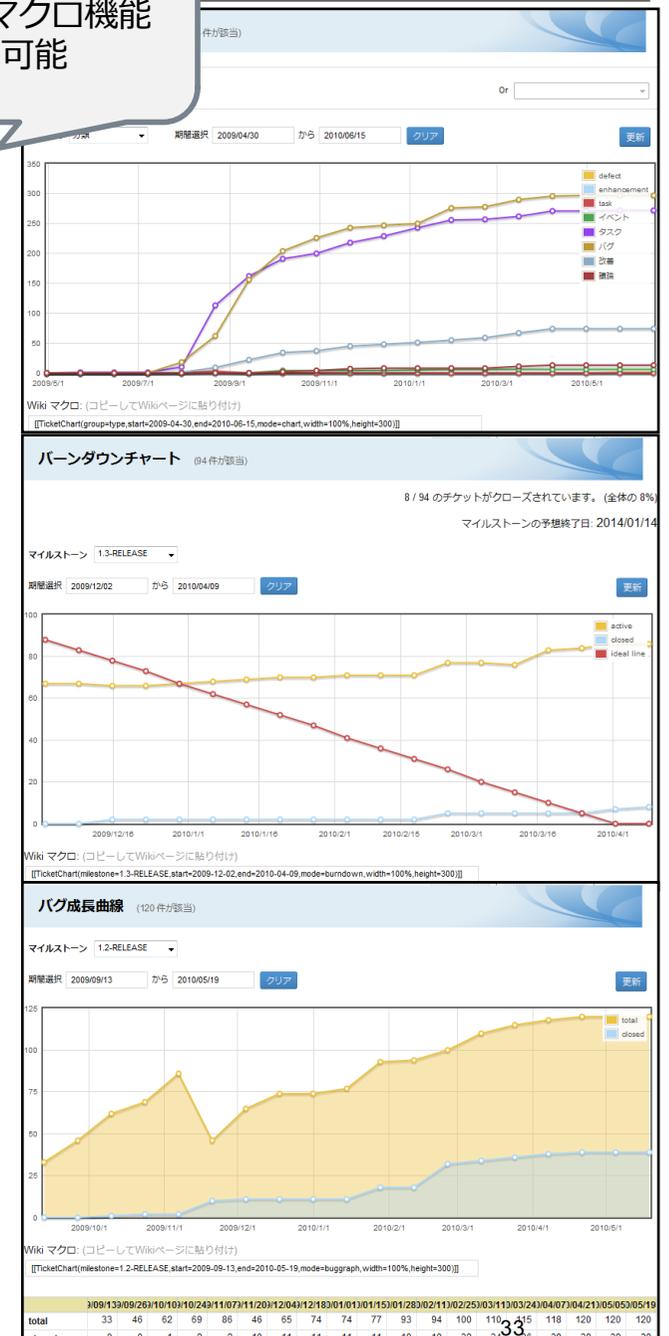
様々な切り口でチケットをグラフ表示
チケットの種別、マイルストーン別、機能別、優先度別、ユーザ別など比較する軸を選択し自由に表示可能なチケット分析グラフ機能。

バーンダウンチャート

マイルストーン単位でリリースまでのタスク・課題をグラフ化し、「いつまでに、何をしなければいけないか」を明確化。残作業の減り具合(増え具合)を見る。

バグ成長曲線

マイルストーン単位でプロジェクトの進行状況を把握する。発見されたバグ数と解決されたバグ数の傾向が分かる。



カレンダー



月間カレンダーによる課題・チケットの見える化が可能です。「いつまでに・なにを・だれが」見える化することで管理業務をサポートします。フィルタ機能を利用すれば担当者別、マイルストーン別、機能別、重要度別など柔軟な表示条件の設定が可能です。

ユーザのバックアップ

プロジェクト一覧

<input type="radio"/> ProjectOG	/p/ProjectOG	  	8 MB	<div style="width: 100%;"><div style="width: 100%;"></div></div>
 ProjectOG	/svn/ProjectOG	  	7 MB	<div style="width: 100%;"><div style="width: 100%;"></div></div>
 pgr	/hg/pgr	  	0 MB	<div style="width: 100%;"><div style="width: 100%;"></div></div>
 test	/git/test	  	0 MB	<div style="width: 100%;"><div style="width: 100%;"></div></div>

 リポジトリを追加  リポジトリを削除

リポジトリをエクスポートする方法

使用ディスク領域 8 / 100 MB

プロジェクト数 1 / 1

[プランのアップグレード](#)

お客様によるデータ保全機能を提供しております。

この機能はお客様自身によって、プロジェクトデータ、リポジトリをいつでもバックアップすることが出来ます。また、バックアップしたデータを tracpath にインポートする機能も提供しています。(システムのバックアップはクラウドサービスを提供する当社が行うサービスです。)

ユーザビリティ

グローバルメニュー



目的の機能にワンクリックでアクセス可能なUIに設計。ユーザの利用状況からよく使われる機能をグローバルメニュー化。

Wiki, ファイルアップロード, チケット

Wiki のよく使われる機能、Wiki を使った雛形機能、ファイルアップロードを簡単にすばやく実現、チケット詳細を分かりやすく、操作性を向上。

テーマ



プロジェクト単位でテーマを設定可能。



ヒント機能

「プロジェクト開始直後、次に何をすればよいか?」、「この機能は?」、「xxxx をやりたいのだが」、「次に設定すべきことは何か?」を分かりやすいヒント機能でユーザに提示

マルチ言語

個人設定

このページではこのサイトでの個人向けの設定を行います。設定内容はサーバに保存され、ブラウザに保存されているので、次回訪問にも同じ情報が使われることとなります。

一般設定 日付と時間 キーボードショートカット 言語 パスワード シンタックスハイライト

言語 システムデフォルトの言語

このシステムデフォルトの言語を選択された言語で表示することが可能です。
'システムデフォルトの言語' (English (United States)) ならば、ブラウザの情報から適切な言語を取得します。

日本語 (日本)

保存

[マルチ言語対応]

現在はマルチ言語として、日本語と英語に対応しています。個人設定の「言語」で設定することでメニュー等の tracpath から提供される画面が選択した言語で表示されます。



syoji ダッシュボード プロジェクト 個人設定 ヘルプ/ガイド ログアウト

検索

概要 Wiki タイムライン リポジトリ チケット チケット登録 管理

スタートページ
新規Wikiページ

概要 索引
最近の変更

週間スケジュール

syoji Dashboard Projects Preferences Help/Guide Logout

検索

Overview Wiki Timeline Repository Tickets New Ticket Admin

Start Page
New Wiki Page

Overview Wiki Index
Recent Changes

Week Schedule

Calendar

セキュリティ

トラックパスはあなたの大切な情報を守る「SSL(Secure Socket Layer)」をすべてのプランで提供しています。

SSLとはセキュリティを高める暗号化通信の規約のことです。

広くウェブサイトで利用されており、SSLが導入されているサービスはサイトにhttpsからはじまる URLでアクセスすることで通信の暗号化とウェブサイトの運営者を確認することが出来ます。

知って安心な機能 その1「暗号化」

tracpathの全ての通信はSSL暗号化が利用（すべてのプランで標準装備）

✓ ブラウザ経由の通信データはすべて暗号化、バージョン管理システムの通信もHTTPSを利用する事で暗号化されます。

知って安心な機能 その2「IP接続制限」

IP接続制限機能とは、アクセスできる拠点を指定することで、外部からのアクセスを防ぐことができる機能です。

✓ IP接続制限による、外部からのアクセスを防ぐことでセキュリティ要件を向上

知って安心な機能 その3「アクセスログ」と「アクティビティ」

サイト管理者向けに、アクセスログ（ログイン履歴）をCSV形式にてダウンロードすることが可能です。また、ユーザ毎に最近のアクティビティ(ログイン状況)を記録しています。

アクセスの種類(スマホ、PC)とIPアドレスによって、有効な接続をログアウトにすることが可能です。

知って安心な機能 その4「アカウントの自動ロック」

不正な操作、異常な操作（パスワードの試行）が行われた場合、アカウントは自動ロックされます。

ロックはサイト管理者によって解除するまで利用できません。

外部・サービス連携機能

タスクとソースコードのコミットログ連携

トラックパスはタスクやバグを管理するチケットシステムがあります。このチケットシステムはバージョン管理システム（ソースコード）と連携することで、

- ✓ チケットから見た、対応状況とソースコードの修正が確認
- ✓ ソースコードの変更履歴から対応したチケット内容を確認することができます。

ソースコードの変更分と該当するチケットのリンク

チケット #3 (closed タスク: fixed)

登録: 3分前
最終更新: 1分前

情報提供のためのメール配信を許可する、しないチェック機能

報告者: aklone 担当者: aklone
優先度: 致命的 マイルストーン: マイルストーン1
コンポーネント: コンポーネント1 バージョン: 1.0
キーワード: 関係者:

説明

ciklone からの情報提供

- (必須) メンテナンス、サービス停止、障害系の通知（メールとサイト）
 - ユーザのメルマガ可否に関わらず配信する
- (必須) Freeプラン利用者(登録後30日間)、有料プラン(登録後30日間)はステップメールを送信
 - 見込み顧客になりそうなユーザに対しては営業が必須(Salesforceを参考に)
- (任意) 有料プラン利用者への情報提供

添付ファイル

更新履歴

更新者: ciklone (1分前) comment: 1

- ステータスの変更: new : closed
- 解決方法の指定: fixed

(ln [3]) fixed #3 - ニュースレター on/off の設定項目をアカウントページに設置した (デフォルトは on であり、サインアップページで off にする機能は用意しない)

[3]が該当すチェンジセット(ソースコードの変更)へリンク

ソースコード

チェンジセット 3

日時: 2010/03/11 14:42:26
更新者: ciklone

ログメッセージ: fixed #3 - ニュースレター on/off の設定項目をアカウントページに設置した (デフォルトは on であり、サインアップページで off にする機能は用意しない)

Files: 1 更新

- trunk/account.py

未変更 追加 削除

trunk/account.py

r2	r3	
		plan_name = req.args.get('plan')
		token = req.args.get('token')
		hostname = get_http_host(req)
		current_plan = self._get_current_plan(db, hostname)
		plans = self._get_plans_with_price(mngtdb)

**ソースコードの変更部分がカラー表示
リビジョンの比較も可能**

anches/release/tracfarm/tracfarmhtdocs/base.css

Revision 1484	Revision 1540
127 #banner {	127 #banner {
128 height: 80px;	128 height: 80px;
129 padding: 0 0 4px 0;	129 min-width: 840px;
130 border-bottom: 1px solid #ccc;	130 padding: 0 0 4px 0;
131	131 border-bottom: 1px solid #ccc;
132	132
133	133
134	134
135	135
136	136
137	137
138	138
139	139
140	140
141	141
142	142
143	143
144	144
145	145
146	146
147	147
148	148
149	149
150	150
151	151
152	152
153	153
154	154
155	155
156	156
157	157
158	158
159	159
160	160
161	161
162	162
163	163
164	164
165	165
166	166
167	167
168	168
169	169
170	170
171	171
172	172
173	173
174	174
175	175
176	176
177	177
178	178
179	179
180	180
181	181
182	182
183	183
184	184
185	185
186	186
187	187
188	188
189	189
190	190
191	191
192	192
193	193
194	194
195	195
196	196
197	197
198	198
199	199
200	200
201	201
202	202
203	203
204	204
205	205
206	206
207	207
208	208
209	209
210	210
211	211
212	212
213	213
214	214
215	215
216	216
217	217
218	218
219	219
220	220
221	221
222	222
223	223
224	224
225	225
226	226
227	227
228	228
229	229
230	230
231	231
232	232
233	233
234	234
235	235
236	236
237	237
238	238
239	239
240	240
241	241
242	242
243	243
244	244
245	245
246	246
247	247
248	248
249	249
250	250
251	251
252	252
253	253
254	254
255	255
256	256
257	257
258	258
259	259
260	260
261	261
262	262
263	263
264	264
265	265
266	266
267	267
268	268
269	269
270	270
271	271
272	272
273	273
274	274
275	275
276	276
277	277
278	278
279	279
280	280
281	281
282	282
283	283
284	284
285	285
286	286
287	287
288	288
289	289
290	290
291	291
292	292
293	293
294	294
295	295
296	296
297	297
298	298
299	299
300	300
301	301
302	302
303	303
304	304
305	305
306	306
307	307
308	308
309	309
310	310
311	311
312	312
313	313
314	314
315	315
316	316
317	317
318	318
319	319
320	320
321	321
322	322
323	323
324	324
325	325
326	326
327	327
328	328
329	329
330	330
331	331
332	332
333	333
334	334
335	335
336	336
337	337
338	338
339	339
340	340
341	341
342	342
343	343
344	344
345	345
346	346
347	347
348	348
349	349
350	350
351	351
352	352
353	353
354	354
355	355
356	356
357	357
358	358
359	359
360	360
361	361
362	362
363	363
364	364
365	365
366	366
367	367
368	368
369	369
370	370
371	371
372	372
373	373
374	374
375	375
376	376
377	377
378	378
379	379
380	380
381	381
382	382
383	383
384	384
385	385
386	386
387	387
388	388
389	389
390	390
391	391
392	392
393	393
394	394
395	395
396	396
397	397
398	398
399	399
400	400
401	401
402	402
403	403
404	404
405	405
406	406
407	407
408	408
409	409
410	410
411	411
412	412
413	413
414	414
415	415
416	416
417	417
418	418
419	419
420	420
421	421
422	422
423	423
424	424
425	425
426	426
427	427
428	428
429	429
430	430
431	431
432	432
433	433
434	434
435	435
436	436
437	437
438	438
439	439
440	440
441	441
442	442
443	443
444	444
445	445
446	446
447	447
448	448
449	449
450	450
451	451
452	452
453	453
454	454
455	455
456	456
457	457
458	458
459	459
460	460
461	461
462	462
463	463
464	464
465	465
466	466
467	467
468	468
469	469
470	470
471	471
472	472
473	473
474	474
475	475
476	476
477	477
478	478
479	479
480	480
481	481
482	482
483	483
484	484
485	485
486	486
487	487
488	488
489	489
490	490
491	491
492	492
493	493
494	494
495	495
496	496
497	497
498	498
499	499
500	500

Web フックによる他サービス連携

Web フック・連携機能は、トラックパスのプロジェクトにある Wiki やチケット、ソースコードのコミット、リポジトリの更新などを行った際に、その内容に応じてリクエストを指定する任意の URL や他サービスに送信する機能です。連携可能な他サービスは、現在のところ **ChatWork**、**Slack**、**Typetalk**、**Jenkins** などがあり、順次拡張していく予定です。

The screenshot shows the management interface for a project named 'TEST'. The '管理' (Management) tab is selected. The 'Web フック & 連携' (Web Hooks & Integrations) section is active, displaying a dropdown menu for adding services. The menu includes 'Web フック' (Web Hooks) and '連携' (Integrations). Under '連携', the following services are listed: ChatWork, Jenkins (Git プラグイン), Jenkins (Mercurial プラグイン), Jenkins (Subversion プラグイン), Slack, and Typetalk. The 'Web フック & 連携' menu item is highlighted in red.

名前	連携
ChatWork	
Jenkins (Git プラグイン)	
Jenkins (Mercurial プラグイン)	
Jenkins (Subversion プラグイン)	
Slack	
Typetalk	

CI（継続的インテグレーション）とCD（継続的デリバリー）

トラックパスはCI（継続的インテグレーション）とCD（継続的デリバリー）をお客様向けカスタマイズサービスとして提供可能

- ✓ ソフトウェア開発の自動化支援
- ✓ テスト自動化ソリューション
- ✓ 本番化(デプロイ)支援サービス・コンテンツ管理ツールの導入
- ✓ 継続的インテグレーションの導入支援・CIサーバー構築

CIによるコードレビューとテスト自動化	ソフトウェアの品質改善に大きな効果があるテスト自動化とコードレビューがある。お客様の開発環境にコードレビューによる品質改善の仕組みと文化を導入。
CI / CD 自動化システムの導入と運用支援サービス	サービスの継続・維持するためのインフラ、サービス停止させないためのインフラを構築。すでに稼働しているサービスや開発中の環境に CI/CDの導入と運用支援。
クラウド化とデプロイ自動化	24時間安定したサービスを提供し続けるためのクラウド化と継続的インテグレーションから自動デプロイサービスの構築。必要なリソースを必要なだけコスト削減と運用の効率化を実現
本番化のワークフロー管理とデプロイサービス構築	デザイナーや制作会社も安全にシンプルに本番化（デプロイ）できる仕組みをサービス化。自動化により手動作業のケアレスミスをなくし、属人性を無くすことで効率的なサービス運用を構築。
海外・オフショア開発企業と共同開発プラットフォーム	国内で設計し、海外で開発する。オフショア開発や海外企業との共同開発にセキュアなクラウド型 Git / Subversion ソースコード管理プラットフォームを構築・運用。

バックアップと運用

バックアップとデータ保全

お客様のデータ保全のため、トラックパスは大きく2つのバックアップを定義し運用しています。

1つ目は、お客様自身でいつでも好きなときにバックアップし、データを待避することが出来るバックアップ機能です。お客様自身で取得したバックアップデータをお客様自身のローカル環境(LAN内)でデータを待避しておくことが可能です。

2つ目は、システムによる自動バックアップです。これはトラックパスによるシステムバックアップであり、**1時間に1回実行され過去30日**のバックアップデータを保持しています。

The screenshot shows a web dashboard with a navigation menu at the top: ダッシュボード, プロジェクト, ユーザ・グループ, ロール, 設定, ログ. Below the menu are buttons for ユーザ作成, グループ作成, and ロール作成. The main section is titled 'プロジェクト一覧' and contains a table of projects:

Project Name	Path	Size
ProjectOG	/p/ProjectOG	8 MB
ProjectOG	/svn/ProjectOG	7 MB
pgr	/hg/pgr	0 MB
test	/git/test	0 MB

Below the table are buttons for 'リポジトリを追加' and 'リポジトリを削除'. At the bottom, there are status indicators: '使用ディスク領域 8 / 100 MB' and 'プロジェクト数 1 / 1'. A tooltip 'リポジトリをエクスポートする方法' is visible over the table.

Callout boxes provide additional context:

- 'プロジェクトデータのバックアップ' points to the project list.
- 'Subversion/Git リポジトリのバックアップ' points to the repository management buttons.

お客様自身でいつでもバックアップ

お客様自身でいつでも好きなときにバックアップし、データを待避することが出来るバックアップ機能です。お客様自身で取得したバックアップデータをお客様自身のローカル環境(LAN内)でデータを待避しておくことが可能です。

プロジェクト情報(Wiki,ticket,File,Milestone)
のバックアップ

リポジトリのバックアップ

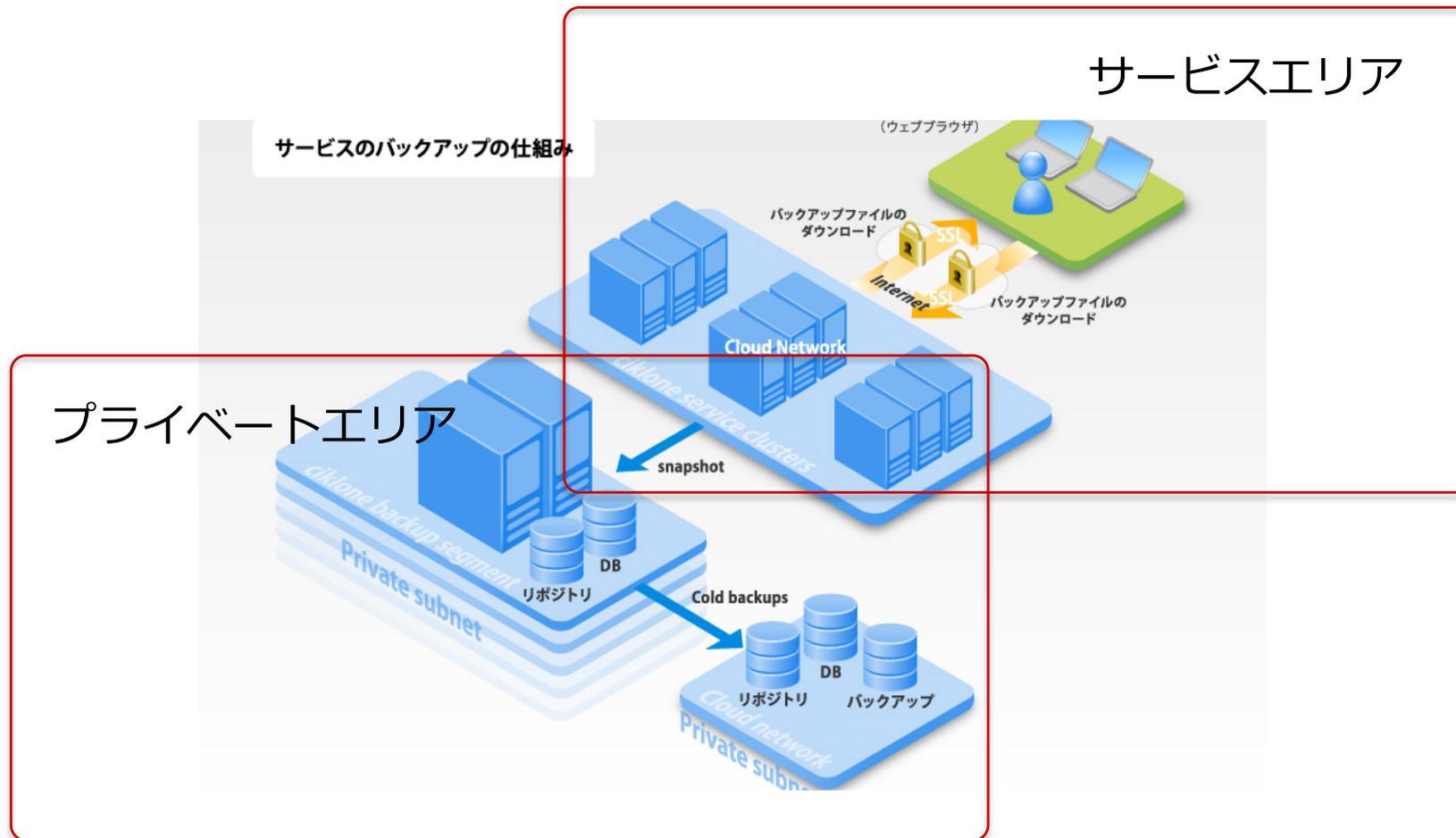
The screenshot shows a web dashboard with a navigation bar at the top containing: ダッシュボード, プロジェクト, ユーザ・グループ, ロール, 設定, ログ, アカウント. Below the navigation bar are buttons for ユーザ作成, グループ作成, and ロール作成. The main section is titled 'プロジェクト一覧' (Project List) and includes a red link 'プロジェクトのエクスポート↓'. A table lists projects:

Project Name	Path	Actions	Size
test	/p/test	Settings, Backup (circled in red)	0 MB
test	/svn/test	Settings, Backup (circled in red)	0 MB

Below the table are links for 'リポジトリを追加' and 'リポジトリを削除', and a red message: 'リポジトリのエクスポート手順が ↑ 確認出来ます'. At the bottom right, there are progress indicators for '使用ディスク領域' (0 / 100 MB) and 'プロジェクト数' (1 / 1), along with a link for 'プランのアップグレード'. At the very bottom are buttons for 'プロジェクトを作成' and '選択したプロジェクトを削除'.

システムによる自動バックアップ

トラックパスに保存されたデータはとても安全に管理されています。お客様のデータはセキュアなプライベート環境(Private subnet)にバックアップ(snapshot)されます。バックアップ機構は、**1時間に1回**のバックアップを自動で行っており、バックアップ履歴(Cold Backup)は最大で**30日間保存**されています。



アクセスログ管理

トラックパスはお客様の利用しているホスト毎にアクセスログと認証ログを提供しています。通常のアクセスログは膨大な数になるため一定のルールを設け、-例えば、同じアクセス元の場合、1時間分を1つにまとめる-ユーザのアクセスログをダウンロードできます。

アクセスと認証ログの仕様

具体的にロギングされているポイントは

- フォームによる正常ログイン時
- セッションクッキーによるアクセス時
- RSS などに付与された private-token によるアクセス時
- HTTP Auth からのアクセス時

CSVファイルの項目

項目	内容
time	認証ログとして記録し日時
hostname	ご利用のホスト名
username	認証ユーザ
auth_type	認証種類を表示します。form, cookie, private-token, http-authがあります。
status	認証結果を表示します。success, failure が記録されます。
ip	アクセス元のIPアドレスを表示します。
user_agent	ユーザの利用したクライアントツールの情報を表示します。

ログサンプル

time	hostname	username	auth_type	status	ip	user
2013-12-16T09:24:31.737617+09:00	sample.tracpath.com	satoshi.n	sample.tracpath.com			
2013-12-16T09:38:08.157426+09:00	sample.tracpath.com	masa.shoj	(Macintosh; Intel Mac OS X 10_9; rv:24.0) Gecko/20100101 Thunderbird/24.2			
2013-12-16T09:38:18.019585+09:00	sample.tracpath.com	masa.shoj	(Macintosh; Intel Mac OS X 10_9_0) AppleWebKit/537.36 (KHTML, like Gecko)			
2013-12-16T10:24:56.002980+09:00	sample.tracpath.com	satoshi.n	sample.tracpath.com			
SVN/1.7.9 neon/0.29.6						
2013-12-16T10:25:08.329219+09:00	sample.tracpath.com	masa.shoj	(r1128011) neon/0.29.6			
2013-12-16T10:46:26.316509+09:00	sample.tracpath.com	taro.abe	sample.tracpath.com			

最近のアクティビティ(ログイン履歴)

最近、あなたのアカウントでログインした履歴を管理することができる「アカウントアクティビティ機能」があります。

最近のログイン履歴とは、トラックパスに関する最近のアクセス状況が表示されます。これは、あなたのアカウントによるトラックパスへのアクセス状況を確認することで不正にアクセスされていないか、知らない場所からの不正なアクセスがないか、調べることができます。通常のウェブブラウザ、RSS 購読アプリケーション、Subversion / Git / Mercurial クライアントからトラックパスにアクセスされたときはいつでもログイン履歴に記録されます。最近のログイン履歴には、アクセスの種類（ユーザエージェント）、IPアドレス、時刻、認証結果が表示されます。

あなたのアカウントを不正に利用されている可能性がある場合、他の接続を無効にすることができます。



アクセスの種類 (ユーザエージェント)	IP アドレス	日時	認証結果
ブラウザ Mozilla/5.0 (Windows NT 6.1) AppleWebKit/537.36 (KHTML, like Gecko) Chrome/34.0.1847.131 Safari/537.36		2014/04/30 10:45:56	2回失敗

「別のところからのログインがある場合」
や「ログアウトしていないセッションが
残っている場合」を検知可能。



アクセスの種類 (ユーザエージェント)	IP アドレス	日時	認証結果
ブラウザ Mozilla/5.0 (Windows NT 5.1) AppleWebKit/537.36 (KHTML, like Gecko) Chrome/28.0.1500.52 Safari/537.36	192.168.11.12	2014/04/30 10:45:56	2回失敗

アカウントの自動ロック

管理	ロック	ユーザ名	フルネーム	メールアドレス	グループ
<input type="checkbox"/>		blah1	Blah@.....	users
<input type="checkbox"/>	@.....
<input type="checkbox"/>	@.....
<input type="checkbox"/>	@.....
<input type="checkbox"/>		syoji_test	昌子@.....	administrator

新しいユーザの作成 選択したユーザを削除する

ロックアイコン ロックアウトされたアカウント

トラックパスのアカウント管理には「アカウントロック」機能がありますが、ロックは管理者によって設定される恒久的なロック（アカウントの利用不可）であり、ロックアウトとは異なることに注意してください。

ロックアウトのポリシー

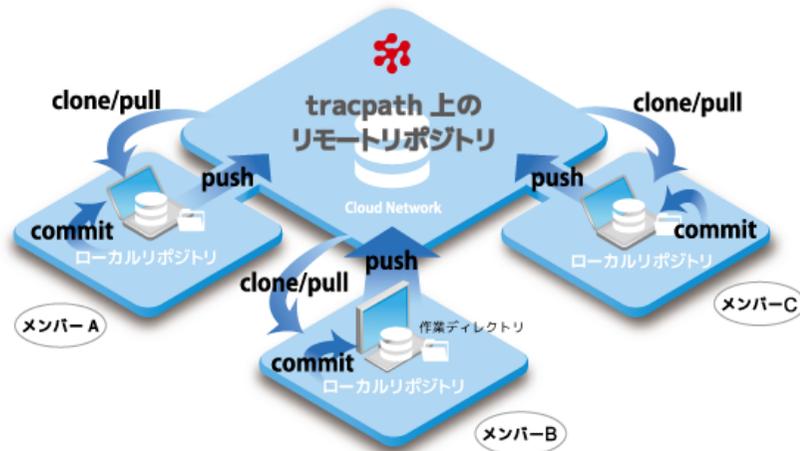
- ✓ 不正な操作、異常な操作（主にパスワードの試行）が行われたアカウントは、一時的にアクセスを遮断します。
- ✓ 遮断された状態を「ロックアウト」といい、ロックされたアカウントは一定時間アクセスすることができません。
- ✓ ロックアウトされる理由として、期間内に間違ったパスワードを指定し複数回入力された場合にアカウントを無効にする機能です。
- ✓ 意図せずロックアウトされた場合、管理者アカウントにより解除することができます。
- ✓ 管理者アカウントの解除以外に、一定時間が経過した場合にもロックアウトは自動的に解除されます。
- ✓ サイト所有者アカウント(特別な管理アカウント)もロックアウトされます。
- ✓ すでにログイン済みのセッションに対して、ロックアウトは影響しません。

既存リポジトリの移行サービス

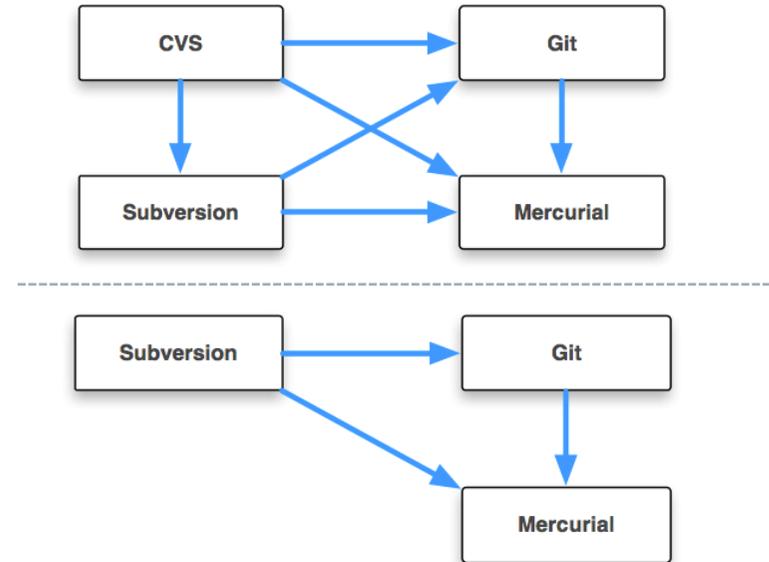
CSV / Subversion / Git / Mercurial
を
トラックパスに移行

ローカルのリポジトリを全てクラウドに移行

git リモートリポジトリを tracpath 上に作成



CVS のリポジトリを別のリポジトリ(SVN, Git, Mercurial)に移行



CVS / Git / Subversion: リポジトリの履歴を含めて移行する方法

あなたのローカル環境で運用している CVS / Git / Mercurial / Subversion リポジトリをトラックパスに移行することが可能です。お客様自身で社内のリポジトリを履歴を含めた全て移行することが可能です。履歴を含めたリポジトリを他のリポジトリに移行するためにはいくつかの手順を踏む必要があります。「安全に確実に移行したい」「移行の手間をかけたくない」「ユーザー・グループ・権限を一緒に移行したい」等に対して、お客様の要求に合わせて「リポジトリの移行サービス」を提供しています。

ソフトウェア開発にとって重要なこと

品質を維持するためのバージョン／構成管理

ソフトウェア開発の現場でバージョン管理システムを使わない場合、**品質を維持するための初歩的な仕組み**がない、と同意であると考えられます。

ソフトウェア開発の現場でこのような5つの課題があると考えております。課題に対する解決策として、tracpath のバージョン管理「5つの導入メリット」を説明します。

課題	解決策
1 バグ対応や機能追加により開発が進んでいくと「なぜ、こんな修正を？」 「だれがパラメータを変更した？その理由は？」がわからない	✓ソースコードを集中管理、プロジェクト開始時点から製品の出荷後のサポートまでの版を管理可能 ✓タグ・ブランチによるバージョン管理で、メジャーバージョンアップやマイナーバージョンアップを管理 ✓ソースコードの管理はすべてバージョン管理による自動管理
2 複数の開発者が同じファイルに修正を加え、一方の修正を上書き。作業の無駄が発生し効率が悪い。	✓ソースコードの見える化をブラウザで実現し、各開発者の状況がすぐにわかる ✓長年インターネット上のソフトウェア開発で培われてきたロック・マージなどのバージョン管理システムの機能が利用可能 ✓ASPサービスであるtracpathは高いセキュリティと可用性を維持し、低価格でご提供
3 ハード障害や人のケアレスミスでデータ喪失	✓ASPのメリットであるシステム管理、メンテナンスは専門家である弊社が担当 ✓作業用のレポジトリを紛失しても、オンライン上のレポジトリからすぐに最新を取得できる ✓システムメンテナンス、ツールに関する技術サポートは専門家である弊社が担当
4 機能追加、修正に大きな間違いがあっても「なかったこと」にできない	✓CVS, Git, Mercurialからtracpathへの移行サポートを行っています。 ✓オンラインで使い方が理解できるチュートリアルやTipsを準備中です。 ✓特殊な環境や過去の資産の活用をお考えの場合、弊社が十分なサポートを行います。
5 昔の資産がたくさんあって、便利な機能が多いバージョン管理に移行したいができない	✓CVSやSubversion、VSSといったバージョン管理システムからのデータ移行をサポート ✓ASP/SaaSサービスであるtracpathは低価格で初期費用もゼロ。手軽に始めることが可能 ✓数百件～のレポジトリから移行、分散環境からのデータ移行

反復型開発を実現するためのBTS/ITS

開発の現場で、メールや表計算でBTS/ITS(バグ管理、タスク管理)を管理している場合、よく見られる問題点があります。ソフトウェア開発の現場で5つの課題があると考えております。これらの課題に対する解決策として、tracpath「5つの導入メリット」を説明します。

	課題	解決
1	バグは管理されているが、最新の状態が分からない。バグの検出状況などの分析が出来ない	<ul style="list-style-type: none">✓Webベースのtracpathは新しく用意するものは何もありません。ブラウザさえあればすぐに利用可能✓スプレッドシートで管理していたバグをWebから簡単登録、最新の状態もレポートで確認可能✓バグを1件毎に履歴管理、詳細な情報「今のバグ数」「対応状況」「期限」「担当者別」など簡単に把握することが可能
2	過去に似たようなバグがあったが、どのように対応したのかわからない	<ul style="list-style-type: none">✓全文検索による高速な検索が可能 過去のプロジェクト事例、対応事例等のノウハウを再活用 プロジェクト進捗と共にノウハウ・文書化を促進
3	複数のチームや拠点間でバグを管理する仕組みがない	<ul style="list-style-type: none">✓Webベースで提供されるtracpathはインターネット環境さえあればどこからでも利用可能✓拠点間での情報共有、集中管理のためのシステム管理、ユーザ管理もWebから可能✓ユーザや役割に応じて権限を厳密に管理、適切な情報だけを共有することが可能
4	開発パートナーや派遣などの担当者しかわからない情報が多く、当事者がいなくなると対応できない	<ul style="list-style-type: none">✓プロジェクト進捗と共にノウハウ・文書化を促進✓過去のプロジェクト事例、対応事例等のノウハウを再活用✓集中管理されたバグ管理データベースをいつでもすぐに利用可能
5	海外の会社がほとんどでありライセンスが高くサポートが不安	<ul style="list-style-type: none">✓日本で開発・提供されるtracpathは日本向けに特化して開発されたバグ管理システム✓メール・電話・Webサイトのノウハウ集によるサポート

トラックパス事例紹介

トラックパス導入効果

株式会社シグマ様



従業員数	約870名
利用製品	ciklone
利用プラン	Professional Plan
業種	精密機器

デジタル一眼レフカメラ、一眼レフカメラ用交換レンズ、その他光学機器を提供している販売メーカー

“

協力会社と本社の離れた拠点間で、プロジェクト情報を安全・円滑に管理

”

株式会社インフォレスト様



従業員数	約80名
利用製品	ciklone
利用プラン	Enterprise Plan
業種	医学情報、情報処理サービス、著作権等許諾代行業

“

システム運用の対応履歴やナレッジを体系的に蓄積できるようになり、協力会社と運用チームに必須のツールになった

”

株式会社スプライン様



従業員数	3名
利用製品	ciklone
利用プラン	Professional Plan
業種	サービス業

“

開発/管理方法が180度かわり、開発工程の簡略化と精度の向上を同時に実現

”

株式会社ウマニティ様



従業員数	4名
利用製品	ciklone
利用プラン	Enterprise Plan

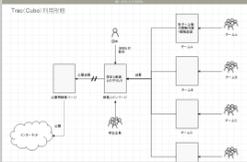
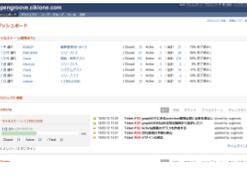
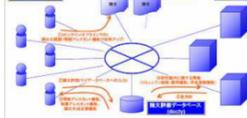
インターネットサービス業、競馬コミュニティサイト「ウマニティ」の企画・開発・運営

“

開発環境をcikloneに任せ、サービス企画やサイト改善等の開発業務に専念できるようになった。

”

tracpath - 事例紹介 -

	お客様	業種/区分	規模	目的/概要	イメージ
1	東京工業大学	学校法人	約20人 (大学院生)	先導的ITスペシャリスト人材育成推進プログラム』文部科学省の支援を受け実施された、大学院生向けのソフトウェア開発プロセスの講義。ソフトウェア開発プロセスを学ぶためのプラットフォームを構築する。 [授業のねらい] ソフトウェア開発に係る課題・問題を掘り下げ、解決策を検討することによって、ソフトウェア開発が抱える根本的な問題は何か、解決のためのアプローチ方法ソフトウェア工学の意味、位置づけを理解でき、正しく適用できるソフトウェア開発に直面する様々な問題を解決	
2	株式会社シグマ	精密機器	871人	「海外の開発子会社と本社とでプロジェクト情報を安全・円滑に管理」製品開発は、機構設計、回路システム設計・ファームウェア開発・光学設計の各部門がプロジェクト体制で進められる。これまではプロジェクト毎の情報共有や開発をメール中心で行っていた。ただ、メールの場合、記録として残るものの、閲覧するのに手間がかかっていた。また、日々の業務でやり取りされるメールの流量増加により、「優先的に対応しなければいけない未処理の課題があるのか?」、「対処が完了したのか」、をすぐに確認するためには手間と時間が必要であった。	
3	イーエムシー株式会社	建設・サービス (エコ・環境)	約120人	改正省エネルギー法の施行を控え、エネルギー管理義務のある工場、事業場をもつ事業者では、エネルギー管理担当者の選任などが義務付けられます。 [システムの目的] □事業者担当者の負担、管理コスト削減 □事業場、工場のエネルギー管理担当者の負担の削減 □事業場、工場単位のエネルギー情報の一元管理 環境対策にかかるコスト削減ソリューションをクラウドで実現。	
4	株式会社ウマニティ	インターネットサービス	8人	「ウマニティ」のコンテンツやシステムの作成・開発において、開発者は3つのチームに別れており、「基盤・インフラ・運用チーム」「デザイン・開発チーム」「取材・コンテンツ(動画)チーム」、各チームは離れた拠点で開発を行っている。そのため、インターネット経由の共有できる開発環境、プロジェクト管理が必要となった。特にインターネットサービスは「スピード」が求められそれを実現する開発用プラットフォームと開発手法が必要であった。	
5	株式会社スプライン	ソフトウェア開発	5人	ソフトウェア開発システム開発の企画から開発、デザイン、運用までをトータルにサービスしている同社はソフトウェア開発のプロジェクト管理、バグ管理、バージョン管理システムとして、『tracpath(tracpath)』を採用している。	
6	医者・研究者	医療、研究者	約20人	医学・バイオ研究者向けの論文評価データベースに基づくコミュニティを構築し、データベースの閲覧権および論文評価結果に基づくレポート等の各種情報を提供	

tracpath – 事例紹介 –

tracpath をご利用の企業の一例

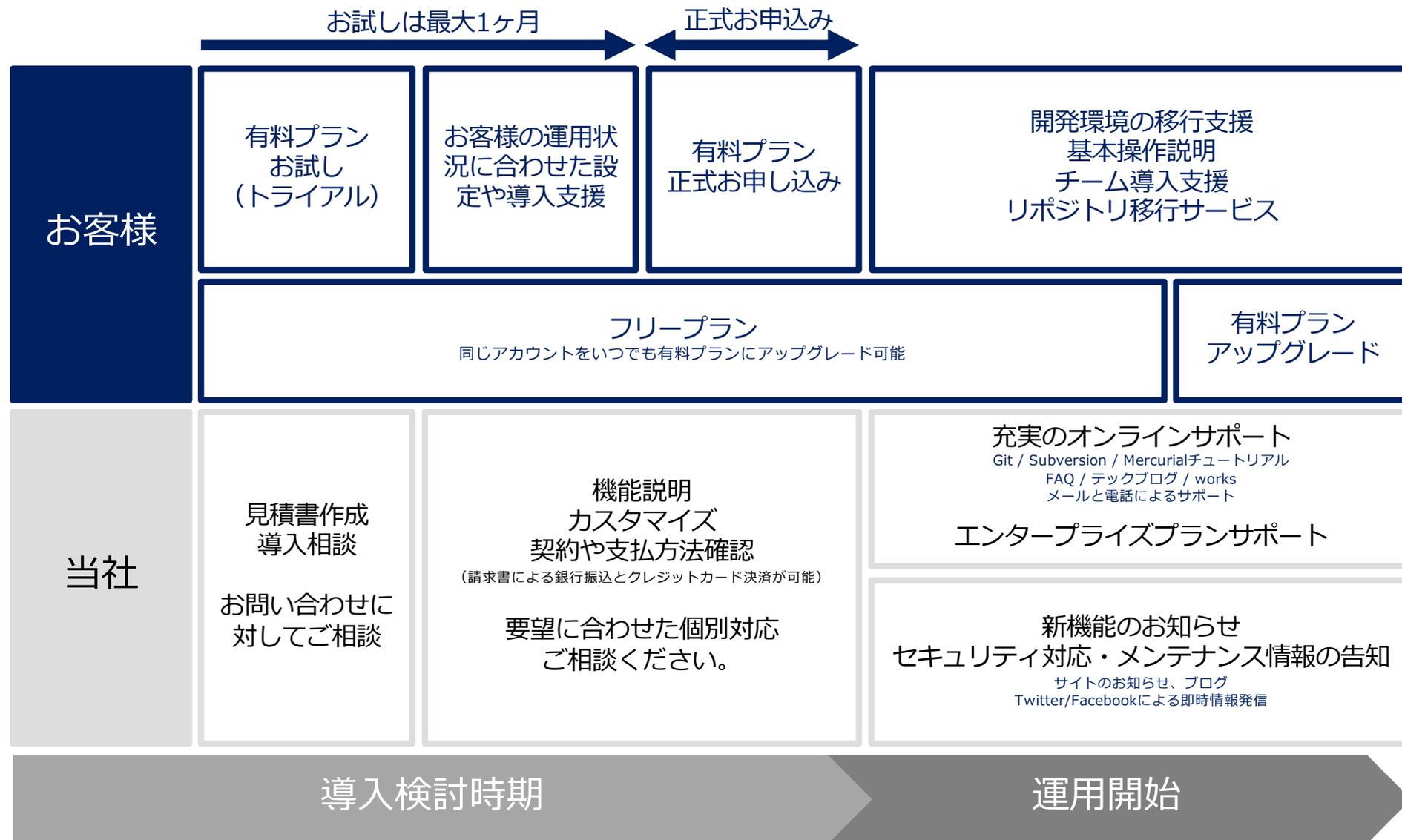
CSSクレセント株式会社
アイディアファクトリー株式会社
アイホン株式会社
エイデイケイ富士システム株式会社
株式会社ウマニティ
ダイキン工業株式会社
タカタ株式会社
チェンジャー・テクノロジー・ジャパン
ナガノサイエンス株式会社
ナレッジワークス株式会社
パイオニアVC株式会社
ファーストウッド株式会社
フリュー株式会社
ローム株式会社
渦潮電機株式会社
株式会社 ワークスアプリケーションズ
株式会社アドテックエンジニアリング
株式会社クイック
株式会社シグマ
株式会社ニコン

株式会社ノーリツ
株式会社パスコ
株式会社バンダイナムコホールディングス
株式会社ブライセン
株式会社ベネッセコーポレーション
京楽ピクチャーズ株式会社
京楽産業ホールディングス株式会社
新和コンピュータサービス株式会社
電通国際情報サービス
東海ソフトウェア
日産トレーディング
日商エレクトロニクス株式会社
日置電機（株）
日本ボールドウィン株式会社

...

ご利用までの流れ

有料プランは最大**1ヶ月間**の無料お試し（トライアル）が可能です。
フリープランは初期費用も月額料金も無料でご利用頂けます。



サポートの紹介

充実のサポート

24時間受付しているメールでのお問い合わせサポートに加え、以下のサポート体制を提供しています。

要望やカスタマイズ

トラックパスの機能追加要望、技術的な改善要望、プラグインの開発要望などを報告することが可能です。お客様から声はサービス向上や今後の機能開発として対応させていただきます。

FAQ

トラックパスを導入・運用・活用に関する使い方やお悩み、技術的な疑問に対してお客様より頂いたお問い合わせに対する回答を「FAQ」として後悔しています。専門スキルを持ったエンジニアが対応します。

SNS

トラックパスは Twitter / Facebook の公式アカウントを運用しています。SNSでは、新機能のアナウンスやメンテナンス情報、サポート情報を即時配信しています。ぜひフォローしてください。
大切な情報はメールとホームページでもお知らせしています。

電話

通常はメールのお問い合わせサポートサービスを提供しております。有料プランをご利用のお客様については、お電話でも対応いたします。
営業時間：平日(10:00~17:00)

セキュリティ

セキュリティに対する考えと対応

トラックパスのクラウドサービスは、エンタープライズ環境において求められる

高いレベルの安全対策

が施されたサービスとして設計されています。

お客様の大切なデータを扱うため「プライバシーマーク」を取得しています。

セキュリティ管理 データ保護対策

- 信頼性の高い Amazon Web Services(AWS) を利用
- セキュリティポリシーを1年おきにチェックし、厳格に運用しています。
- 許可された従業員のアクセスや操作はすべて監査ログとして12ヶ月保存します。
- tracpathのプログラムはすべてソースコードレビューが実施されています。
- 利用者のデータは、当社の秘密保持契約によって保護します。サービスに関わる従業員はすべて秘密保持契約の上で開発を行っています。

不正利用への対策

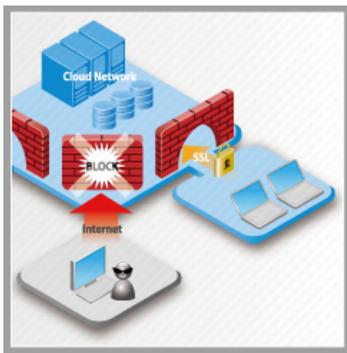
- 不正なアクセスはブロック。アクセスログはお客様自身で閲覧・取得可能
- 全ての通信をSSLによる暗号化
- セキュリティホール等の問題に対する即時対応
- IP制限、特定のIPアドレスとIPアドレス範囲を指定することで、ユーザに対するアクセス制限機能が利用可能
- アカウントのロックアウト機能

障害対策

- tracpathは東京(tokyo region)にある Availability Zoneを利用
- お客様のデータはセキュアなプライベート環境(Private subnet)にバックアップ(snapshot)
- 24時間365日サーバーを監視。迅速な障害対応
- 障害やメンテナンス情報を事前にお知らせ

安心のセキュリティ対策 (1/3)

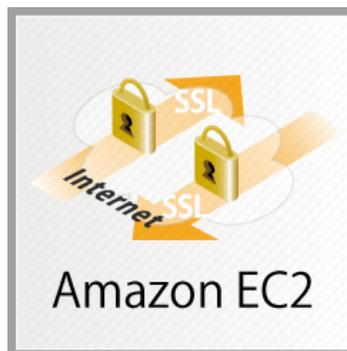
共通セキュリティ仕様



tracpathでは有料プラン、無料プランに関係なく高いセキュリティ対策済みのサービスを提供しています。

- ✓ tracpathのサービス提供サーバ、管理している全てのサーバに対して、ウィルスソフトウェアによる全体スキャンを実施
- ✓ 暗号化されたサーバアクセス、データ伝送方式(256ビットSSL証明書)
- ✓ お客様のデータはストレージ暗号化により保護しています。(EBSボリュームの暗号化)
- ✓ オンラインバックアップ(Online Backup)は1日に3回実施され、約30日間のバックアップ履歴データを保持しています。
- ✓ バックアップファイルは存在期間の異なるディスクスペースにコールドバックアップされます。保存スペースのAmazon Elastic Block Store (EBS) サービスレベルは99.999%の可用性を維持します。
- ✓ HTTPSプロトコル(SSL)によりWebのデータ転送(通信)を暗号化しています。
- ✓ すべてのサーバ・ソフトウェアは最新のセキュリティ・パッチが適用されています。

物理的なセキュリティ (Amazon Web Service)



Amazon Web Service の認証と認定

- ✓ SOC 1/SSAE 16/ISAE 3402
- ✓ FISMA Moderate
- ✓ PCI DSS レベル1
- ✓ ISO 27001
- ✓ 武器規制国際交渉規則へのコンプライアンス
- ✓ FIPS 140-2
- ✓ HIPAA

セキュリティ管理



- ✓ [株式会社オープングループのセキュリティ行動規範を定義](#)
- ✓ セキュリティポリシーを1年おきにチェックし、厳格に運用しています。
- ✓ ユーザデータ・サーバへのアクセスは標準で制限されています。当社内のLANにアクセスするためにはユーザ認証機能により特定ユーザのみ許可されており、セキュリティ教育を受けた従業員だけが社内サーバにアクセスすることが可能です。
- ✓ 許可された従業員のアクセスや操作はすべて監査ログとして12ヶ月保存します。
- ✓ tracpathのプログラムはすべてソースコードレビューが実施されています。
- ✓ 利用者のデータは、当社の秘密保持契約によって保護します。サービスに関わる従業員はすべて秘密保持契約の上で開発を行っています。

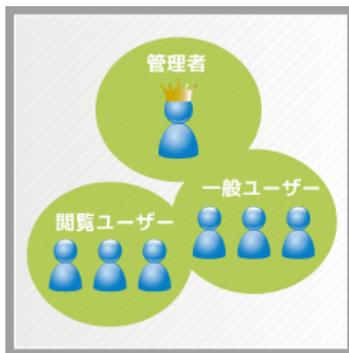
安心のセキュリティ対策 (2/3)

冗長化



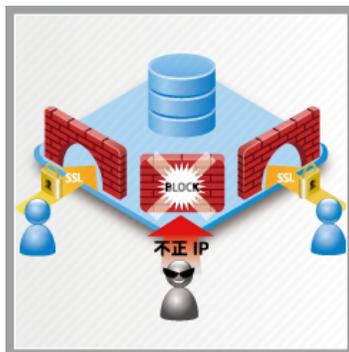
- ✓ tracpathは東京(tokyo region)にある Availability Zoneを利用しています。
- ✓ 暗号化されたサーバアクセス、データ伝送方式(256ビットSSL証明書)
- ✓ ユーザのプロジェクトデータはオンラインバックアップにより、サービスを提供しながらバックアップされています。バックアップされたファイルは存在期間の異なるディスクスペースにコールドバックアップされる仕組みになっています。Amazon Elastic Block Store (EBS) サービスレベルは99.999%の可用性です。
- ✓ バックアップデータは最大で約30日間保存されます。
- ✓ tracpathのデータベースサーバ(DB)、DNSサーバ、Proxyサーバ、監視サーバは冗長化された状態で運用されています。

アカウント管理



- ✓ アカウントのロックアウト機能(セキュリティ施策)
- ✓ 利用者は柔軟なグループ管理・アカウント管理、ロール管理が可能です。
- ✓ グループ、アカウントをロールによる権限管理が可能です。
- ✓ プロジェクト管理ツールとSubversion等のリポジトリ管理の権限を統合管理することができます。
- ✓ 管理アカウントはアカウントロック、パスワードの強制変更がブラウザから操作することができます。

外部からの攻撃に対する対策

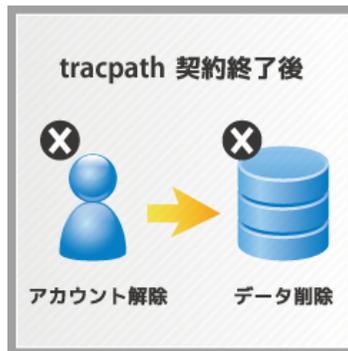


インターネットサービスは外部からの攻撃される可能性があります。tracpathでは外部からの攻撃に対する対策として一般的な対策は当然ですが、下記のような対策をサービスレベルで提供しています。

- ✓ DoS等の不正なIPアドレスを接続不可にします。
- ✓ サーバアクセスとデータ転送はすべて暗号化しています。
- ✓ サーバ管理者のアクセスログ、操作ログはすべて保存しています。
- ✓ 公開サーバ以外(HTTPS)のサーバ群は限られたIPのみアクセスすることが可能です。外部からインターネット経由の直接アクセスすることができません。

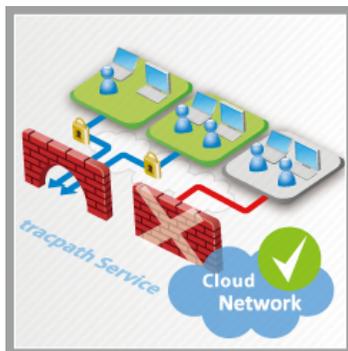
安心のセキュリティ対策 (3/3)

契約終了後のデータ管理



- ✓ 利用者にてアカウントの解除をブラウザ画面から実行して頂きます。アカウントを解除した時点で、すべてのプロジェクトとリポジトリを完全に削除します。この操作は元に戻すことが出来ません。
- ✓ フリーアカウントを利用しているとき、継続して180日間ログインがない場合、アカウントは削除される場合があります。削除されたデータは、復元できない可能性があります。
- ✓ 削除は物理削除のため、間違っして削除したとき復元できない場合があります。

ネットワークセキュリティ



- ✓ HTTPS(256bit SSL GlobalSigh証明書)による暗号化されたデータ転送を提供しています。
- ✓ IP制限、特定のIPアドレスとIPアドレス範囲を指定することで、ユーザに対するアクセス制限機能が利用可能です。
- ✓ 公開されている全てのサイトはファイアウォール(Firewall)によりアクセス可能なポートが制限しています。

セキュリティに対するお願い



tracpathが提供しているセキュリティ対策以外に利用ユーザに守っていただきたいルールがあります。利用者のプロジェクトチームや会社で徹底することを期待しています。

- ✓ プロジェクトに必要ななくなったユーザアカウントが残っている場合、ロックするか削除してください。
- ✓ チームメンバーに定期的にパスワードを更新するように注意喚起してください。
- ✓ 管理アカウントを利用すれば、すべてのアカウントをロックしたり、パスワードを強制的に変更することができます。厳密な管理をおすすめします。
- ✓ パスワードの有効期限を決め、運用で活用してください。
- ✓ 強いパスワードを作成するようにしてください。[Microsoftが推奨する強いパスワードのページを参照してください。](#)

運営会社

会社概要

社名	株式会社 オープングルーヴ		
設立	2004年 1月		
代表	代表取締役 昌子 正俊		
資本金	1,000万円		
事業内容	1. クラウド型バグ管理/バージョン管理サービス「tracpath（トラックパス）」 2. クラウドソリューションサービス 法人向け受託サービスサービス		
所在地	〒101-0032 東京都千代田区岩本町2-11-3第八東誠ビル7F TEL. 03-6803-1647 / FAX. 03-6803-1648		
主要取引先	ミサワホーム株式会社 株式会社SRA 株式会社インディバル 株式会社インテリジェンス 株式会社インフォレスタ 株式会社シグマ 株式会社デジタルガレージ 株式会社リミックスポイント	株式会社ワークスアプリケーションズ 株式会社三技協 国立大学法人 東京工業大学 小林製薬株式会社 日本放送協会(NHK)	